

2022年度 公益財団法人日本体操協会 事業報告書

目次

公益財団法人日本体操協会は 2022 年度下記事業を行いました。

1	2022 年度事業報告	定款第4条第1項 1 号
2	危機管理対策室報告	定款第4条第1項 1 号4号8号
委員会報告		
3	体操男子強化本部	定款第4条第1項3号4号 5 号 7 号
4	体操女子強化本部	定款第4条第1項3号4号 5 号 7 号
5	新体操強化本部	定款第4条第1項3号4号 5 号 7 号
6	トランポリン男子強化本部	定款第4条第1項3号4号 5 号 7 号
7	トランポリン女子強化本部	定款第4条第1項3号4号 5 号 7 号
8	審判委員会	定款第4条第1項 10 号 11 号 13 号
9	総務委員会	定款第4条第1項 4 号 12 号 13 号 14 号
10	広報委員会	定款第4条第1項 4 号 15 号
11	事業委員会	定款第4条第1項 6 号 9 号
12	コーチ育成委員会	定款第4条第1項 10 号
13	一般体操委員会	定款第4条第1項 6 号 8 号 10 号
14	アクロ体操委員会	定款第4条第1項 6 号 7 号 8 号 12 号
15	男子新体操委員会	定款第4条第1項 6 号 7 号 8 号 12 号
16	パルクール委員会	定款第4条第1項 6 号 7 号 8 号 12 号
17	国際委員会	定款第4条第1項 2 号
18	地域委員会	定款第4条第1項 6 号 8 号
19	コンプライアンス委員会	定款第4条第1項 1 号4号8号
20	トランポリン委員会	定款第4条第1項 6 号 7 号 8 号 12 号
21	アスリート委員会	定款第4条第1項 6 号 7 号 8 号 12 号
22	情報医科学アンチ・ドーピング委員会	定款第4条第1項 6 号 7 号 8 号 12 号
23	安全環境委員会	定款第4条第1項 1 号4号8号
24	器械器具委員会	定款第4条第1項 14 号
25	100 周年記念事業委員会	定款第4条第1項 1 号 15 号 16 号

2022年度（公財）日本体操協会事業報告

月	日	曜	月	日	曜	種	大会名	場所
4	16	土	~	4	17	日	新 2022新体操日本代表選考会	高崎アリーナ
4	21	未	~	4	24	日	エ スズキワールドカップ2022第33回エアロビック世界大会(開催延期)	大田区総合体育館
4	21	未	~	4	24	日	体 体操天皇杯 第76回全日本体操個人総合選手権	東京体育館
5	14	土	~	5	15	日	体 第61回NHK杯体操	東京体育館
5	20	金	~	5	22	日	新 第20回全日本新体操ユースチャンピオンシップ、第13回男子新体操団体選手権大会	東京体育館
5	21	土	~	5	22	日	ト 第9回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会	ヤマト市民体育館前橋
6	4	土	~	6	5	日	ト 第20回全日本タンピング・ダブルミニトランポリン競技選手権大会	静岡産業大学 第2スポーツセンター
6	10	金				会 第1回理事会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE(リモート含む)	
6	15	水	~	6	18	土	体 第9回アジア体操競技選手権大会	カタール・ドーハ
6	18	土	~	6	19	日	体 第76回全日本体操種目別選手権	東京体育館
6	17	金	~	6	18	土	体 第36回世界トランポリン競技選手権大会日本代表最終選考会	東京体育館
6	17	金	~	8	31	水	パ 第3回JGAバルクール・オンライン・コンペティション	オンライン
6	23	木	~	6	26	日	新 第13回アジア新体操選手権大会	タイ・パッタヤー
6	23	木	~	6	26	日	新 第18回アジアジュニア新体操選手権大会	タイ・パッタヤー
6	25	土				会 第1回評議員会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE(リモート含む)	
6	27	月	~	6	29	未	新 FISUワールドユニバーシティゲームズ(開催延期)	中国・成都 Chengdu
6	29	水	~	7	3	日	体 FISUワールドユニバーシティゲームズ(開催延期)	中国・成都 Chengdu
7	10	日	~	7	11	月	パ 第11回ワールドゲームズ	アメリカ・バーミンガム
7	12	火	~	7	13	水	新 第11回ワールドゲームズ	アメリカ・バーミンガム
7	12	火	~	7	13	水	エ 第11回ワールドゲームズ	アメリカ・バーミンガム
7	15	金	~	7	17	日	ト 第11回ワールドゲームズ	アメリカ・バーミンガム
7	29	金	~	7	31	日	ト 第8回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会	熊取町立総合体育館 ひまわりドーム
8	6	土	~	8	7	日	ト 第46回全国高等学校トランポリン競技選手権大会	いしかわ総合スポーツセンター
8	7	日	~	8	9	火	体 令和4年度高等学校総合体育大会体操競技大会	愛媛県総合運動公園体育館
8	12	金	~	8	17	水	体 2022全日本ジュニア体操競技選手権大会、東西決勝大会	横浜武道館
8	13	土	~	8	14	日	新 令和4年度高等学校総合体育大会新体操大会	高松市総合体育館
8	15	月	~	8	17	木	体 第53回全国中学校体育大会(体操競技)	セキスイハイムスーパーアリーナ
8	19	金	~	8	22	月	体 第76回全日本学生体操競技選手権大会	四日市市総合体育館
8	23	火	~	8	25	木	新 第53回全国中学校体育大会(新体操)	岩手県・北上総合体育館
8	26	金	~	8	28	日	新 第74回全日本学生新体操選手権大会	白石市文化体育活動センター ホワイトキューブ
9	1	木	~	9	4	日	新 第30回全日本新体操クラブ選手権	東京体育館
9	6	火				会 第2回理事会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE(リモート含む)	
9	10	土	~	9	13	火	体 第77回国民体育大会(体操競技)	栃木県・宇都宮市
9	11	日	~	9	16	金	体 第19回アジア競技大会(体操競技)(開催延期2023年9月~10月)	中国・杭州 Hangzhou
9	14	水	~	9	18	日	新 第39回世界新体操選手権大会	ブルガリア・ソフィア
9	15	木	~	9	18	日	新 第22回全日本新体操クラブ団体選手権	東京体育館
9	17	土	~	9	19	月	体 第55回全日本シニア・マスターズ体操競技選手権大会	アリーナ立川立飛
9	18	日	~	9	19	月	新 第77回国民体育大会(新体操)	栃木県・小山市
9	19	月	~	9	20	火	ト 第19回アジア競技大会(トランポリン)(開催延期2023年9月~10月)	中国・杭州 Hangzhou
9	22	木	~	9	23	金	新 第19回アジア競技大会(新体操)(開催延期2023年9月~10月)	中国・杭州 Hangzhou
9	25	日	~	9	30	金	ア 第12回アジアアクロ体操選手権大会	カザフスタン・パヴロダール
9	23	金	~	9	25	日	新 第7回全日本男子新体操クラブ選手権大会・第30回全日本男子新体操社会人選手権大会・2022マスターズRGレディース	岐阜メモリアルセンター
10	9	日				ト 第77回国民体育大会(トランポリン)	栃木県・茂木町	
10	9	日				パ 第3回バルクール日本選手権	東京・有明アーバンスポーツパーク	
10	13	木	~	10	16	土	一 第6回アジア体操祭	モンゴル・ウランバートル
10	14	金	~	10	16	日	パ 第1回FIGバルクール世界選手権大会	東京・有明アーバンスポーツパーク
10	15	土	~	10	16	日	ト 第59回全日本トランポリン競技選手権大会	西原商会アリーナ
10	20	木	~	10	23	日	新 2022イオンカップ世界新体操クラブ選手権	東京体育館
10	27	木	~	10	30	日	新 第75回全日本新体操選手権大会	高崎アリーナ
10	29	土	~	11	6	日	体 第51回世界体操競技選手権大会	イギリス・リバプール
11	11	金	~	11	13	日	エ スズキジャパンカップ2022第39回全日本総合エアロビック選手権大会	大田区総合体育館
11	16	水	~	11	19	土	ト 第36回世界トランポリン競技選手権大会	ブルガリア・ソフィア
11	19	土	~	11	20	日	体 2022第17回全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会	広島県立総合体育館
11	18	金	~	11	20	日	新 ChacottCHAMPIONSHIPS第40回全日本ジュニア新体操選手権大会	高崎アリーナ
11	23	水	~	11	26	土	ト 第29回世界年齢別トランポリン競技大会	ブルガリア・ソフィア
11	23	祝水				一 2022日本体操祭 秋季大会	国立代々木競技場第一体育館	
12	10	土		12	11	日	体 第76回全日本体操団体選手権	サンドーム福井
12	9	金	~	12	11	日	ト 2022川崎トランポリンジャパンオープン	とどろきアリーナ
12	20	火				会 第3回理事会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE(リモート含む)	
12	20	火	~	12	28	水	体 第3回アジアユースゲームズ(開催中止)	中国・汕頭 Shantou
2026年に延期							2022年ユースオリンピック(開催延期)	ダカール
1	9	月				会 臨時評議員会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE(リモート含む)	
2	5	日				会 全国代表者連絡会議	JPタワー ホール&カンファレンス	
3	2	木	~	3	5	日	新 第25回全日本新体操チャイルド選手権・第21回全日本新体操キッズコンテスト	東京体育館
3	10	金				会 第4回理事会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE(リモート含む)	
3	11	土	~	3	12	日	ト 第9回全日本タンピングダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会	磐田市総合体育館
3	23	木	~	3	24	日	新 第38回全国高等学校新体操選抜大会	このはなアリーナ(静岡県)
3	25	土				会 第2回評議員会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE(リモート含む)	
3	26	日	~			体 第39回全国高等学校体操競技選抜大会	四日市総合体育館(三重県)	
3	26	日	~	3	28	火	体 第22回全国体操小学生大会	笠松運動公園体育館
3	29	火	~	4	2	日	体 第2回世界ジュニア体操競技選手権大会	トルコ・アンタルヤ

※競技日程は原則として開会式、会議、練習など、競技以外の日程を除いています。

1 編成

室長：藤田会長

補佐：竹内副会長、長谷川副会長、荒木副会長、具志堅副会長

メンバー：山本専務 遠藤常務 竹村常務 岩瀬常務 熊本部長 立花委員長

守永事務局長 渡邊アドバイザー 関事務局員

2 2022年度危機管理対策室事業報告

2022年1月

HPSC、ナショナル強化選手以外のアンダーカテゴリー選手の使用を中止

3月末までの海外遠征を中止

2月

HPSC利用時の検査体制強化(1回目入室72時間以内にHPSC以外でPCR検査、陰性を証明)

スポーツ庁通達2.10、抗原定性検査キットの全国大会前活用について検討

3月

体操、新体操高校選抜参加者への抗原定性検査キットの活用

新体操ワールドカップソフィア、タシケント、バクー大会出場に関する、新型コロナウイルス感染拡大

予防マニュアル海外遠征版の検討

4月

体操イベント実施に向けた感染拡大予防ガイドラインを更新(2022年4月1日)

5月

新型コロナウイルス感染症感染者および濃厚接触者等の本会主催大会(事業)への参加につ

いて検討

体操、新体操アジア選手権新型コロナウイルス感染拡大予防マニュアル海外遠征版の作成

6月

トランポリンワールドカップ新型コロナウイルス感染拡大予防マニュアル海外遠征版の作成

海外派遣時の関係者の保護と安全確保のため、外務省に便宜供与依頼提出を検討

トランポリンワールドカップポルトガル大会での陽性者2名の保護

新体操ワールドカップ2名(6月1日陽性24日帰国)、アジア選手権での陽性者1名の保護

7月

トランポリンワールドカップスイス大会での6名の陽性者の保護

スポーツ庁：濃厚接触者の待機期間の見直し等及びワクチン接種促進や検査活用の呼びかけにつ

いて(7.27)

8月

世界選手権派遣版、海外遠征ガイドライン作成：体操、新体操、トランポリン

9月

スポーツ庁:With コロナに向けた政策の考え方(9.8)

「感染症予防対策ガイドライン(HPSC 版)」を一部更新して公開(9.16)

10 月

トランポリン世界選手権ソフィアでの陽性者の保護

11 月

体操世界選手権リバプールでの陽性者の保護

12 月

新型コロナ対策ガイドラインの緩和とイベントの開催について検討

4 2023 年度事業予定

- ・新型コロナウイルス感染予防策の修正とともに、引き続き一般的予防策の徹底を図り、選手、関係者の健康保持に努める
- ・新型コロナウイルス、新たな変異株によって生じる課題に対応する

以上

男子体操強化本部

男子強化本部長

水鳥寿思

● 2022 年度事業報告

事業細目名	対象	事業名	実施場所	期間
国内合宿	ナショナル	第1回特別強化合宿	徳洲会	2022年4月5日 ～4月7日
国内合宿	ナショナル	第2回特別強化合宿	徳洲会	2022年5月27日 ～5月31日
チーム派遣	ナショナル	アジア選手権大会	カタール	2022年6月12日～6 月19日
チーム派遣	ナショナル	FISU ワールドユニバーシティーゲームズ	中国・成都	延期
国内合宿	ナショナル	第1回ナショナル強化合宿	NTC	2022年7月11日 ～7月16日
国内合宿	ナショナル	第2回ナショナル強化合宿	NTC	2022年7月25日 ～7月30日
国内合宿	ナショナル	第3回ナショナル強化合宿	NTC	2022年8月29日 ～9月3日
チーム派遣	ナショナル	アジア競技大会	中国・杭州	延期
チーム派遣	大学生	CC パリ大会	フランス パリ	2022年9月21日 ～9月27日
チーム派遣	大学生	CC ソンバトヘイ大会	ハンガリー ソンバトヘイ	2022年9月26日 ～10月4日
国内合宿	ナショナル	第4回ナショナル強化合宿	NTC	2022年9月26日 ～10月1日
チーム派遣	ナショナル	スペイン国際招待	スペイン バルセロナ	2022年9月27日 ～10月3日
国内合宿	ナショナル	第5回ナショナル強化合宿	NTC	2022年10月10日 ～10月17日
海外合宿	ナショナル	第51回世界体操競技選手権大会事前合宿	イギリス ローストフト	2022年10月17日 ～10月25日
チーム派遣	ナショナル	第51回世界体操競技選手権大会	イギリス リバプール	2022年10月25日 ～11月9日
国内合宿	ナショナル	第3回特別強化合宿	順天堂大学	2022年11月11日 ～11月14日
チーム派遣	ナショナル	スイスカップ メモリアルアーサー ガンダー	スイス キアツ チューリッヒ	2022年11月20日 ～11月29日
国内合宿	大学生	第1回大学生強化合宿	KONAMI	2023年1月23日 ～1月28日
国内合宿	ナショナル	第6回ナショナル強化合宿	NTC	2023年2月9日 ～2月15日

男子体操強化本部

国内合宿	大学生	第2回大学生強化合宿	NTC	2023年2月16日 ～2月21日
チーム派遣	ナショナル	WCコト布斯大会	ドイツ・コト布斯	2023年2月19日 ～2月28日
国内合宿	ナショナル	第7回ナショナル強化合宿	NTC	2023年3月6日 ～3月11日
チーム派遣	ナショナル	WCドーハ大会	カタール・ドーハ	2023年2月26日 ～3月6日
チーム派遣	ナショナル	WCバクー大会	アゼルバイジャン・バクー	2023年3月6日 ～3月14日
チーム派遣	ナショナル	DTB チームカップ	ドイツ・シュツットガルト	2023年3月12日 ～3月21日
国内合宿	ジュニア	第1回ジュニアナショナル強化合宿 U15	上越市/ジムリーナ	2022年5月17日 ～5月20日
国内合宿	ジュニア	第2回ジュニアナショナル合宿/U15トライアウト	上越市/ジムリーナ	2022年8月27日 ～8月29日
国内合宿	ジュニア	第3回ジュニアナショナル強化合宿 U15・18	NTC	2022年10月5日 ～10月9日
国内合宿	ジュニア	第4回ジュニアナショナル合宿 U15	鯖江市 立待体育館	2022年12月7日 ～12月11日
国内合宿	ジュニア	第4回ジュニアナショナル合宿 U18	サンドーム福井	2022年12月7日 ～12月11日
国内合宿	ジュニア	第5回ジュニアナショナル合宿 U15・18	徳洲会	2023年1月18日 ～1月22日
国内合宿	ジュニア	第6回ジュニアナショナル合宿 U15・18	NTC	2023年2月22日 ～2月26日
国内合宿	ジュニア	第7回ジュニアナショナル合宿	武田体操クラブ	2023年3月19日 ～3月21日
チーム派遣	ジュニア	リューキン招待大会	アメリカ/テキサス	2023年2月15日 ～2月29日
チーム派遣	ジュニア	第2回世界ジュニア体操選手権大会	トルコ/アンタルヤ	2023年3月21日 ～4月3日
国内合宿	ジュニア	第1回ブロック合宿	鯖江	2023年1月6日 ～1月9日

女子体操強化本部

女子体操強化本部長

田中 光

2022 年度 女子体操強化本部 事業報告

※一は開催中止または延期、派遣なし

月	日・曜日	事業名	場所・会場
4	21(木)～24(日)	第 76 回全日本体操競技個人総合選手権	東京体育館
5	12(木)～15(日)	第 61 回NHK杯	東京体育館
	16(月)～18(水)	第 1 回ジュニアナショナル強化合宿	福井県立丹南高等学校
	23(月)～26(木)	第 1 回ナショナル強化合宿(ユニバーシティゲームズ)	NTC
6	6(月)～9(木)	第 2 回ナショナル強化合宿(アジア選手権)	NTC
	12(日)～19(日)	2022 アジア選手権	カタール・ドーハ
	16(木)～19(日)	第 76 回全日本体操競技種目別選手権	東京体育館
	20(月)～23(木)	第 3 回ナショナル強化合宿(ユニバーシティゲームズ)	NTC
	24(金)～7月4(月)	FISU ワールドユニバーシティゲームズ	中国/成都
7	18(月)～21(木)	第 4 回ナショナル強化合宿(世界選手権)	NTC
8	7(日)～9(火)	全国高校総体	愛媛県総合運動公園体育館
	12(金)～17(水)	2022 全日本ジュニア体操競技選手権大会	横浜武道館
	15(月)～17(水)	第 53 回全国中学校体育大会	仙台
	18(木)～22(月)	第 76 回全日本学生体操競技選手権大会	四日市総合体育館
	25(木)～28(日)	第 5 回ナショナル強化合宿(世界選手権)	NTC
9	10(土)～13(火)	第 77 回国民体育大会	四日市市総合体育館
	7(水)～17(土)	アジア競技大会	中国/杭州
	17(土)～19(月)	第 55 回全日本シニア・マスターズ体操競技選手権大会	アリーナ立川立飛
	20(火)～22(木)	第 3 回ジュニアナショナル強化合宿(前倒し実施)	NTC
10	26(月)～29(木)	第 6 回ナショナル強化合宿(世界選手権)	NTC
	3(月)～6(木)	第 7 回ナショナル強化合宿(世界選手権)	NTC
	15(土)～25(火)	第 8 回ナショナル強化世界選手権事前合宿	イギリス・ローストフト
11	26(水)～11月8(火)	第 51 回世界体操競技選手権大会	イギリス・リバプール
	19(土)～20(日)	第 17 回ブロック選抜 U-12 大会	広島県立総合体育館
	23(水)～27(日)	スイスカップ&アーサーガンダー杯	スイス
	26(土)～27(日)	第 2 回ジュニアナショナル強化合宿 兼ジュニアナショナルトライアウト	福井県立丹南高等学校
	未定	日韓合宿①	NTC
12	8(木)～11(日)	第 76 回全日本体操団体選手権	サンドーム福井
	6(火)～10(土)	第 9 回ナショナル強化合宿(選抜チーム出場)	福井県立丹南高等学校
	6(火)～10(土)	第 4 回ジュニアナショナル強化合宿(選抜チーム出場)	福井県立丹南高等学校
	26(月)～28(水)	第 1 回ジュニアナショナルブロック強化合宿	弘前学院聖愛中学高等学校
	未定	日韓合宿②	NTC
1	22(日)～25(水)	第 10 回ナショナル強化合宿	福井県立丹南高等学校
	25(水)～28(土)	第 5 回ジュニアナショナル強化合宿	福井県立丹南高等学校
	未定	ボローニンカップ	未定
2	13(月)～16(木)	第 6 回ジュニアナショナル強化合宿	NTC
	20(月)～23(木)	第 11 回ナショナル強化合宿	NTC
	23(木)～26(日)	WC 種目別コト布斯	ドイツ・コト布斯
3	1(水)～4(土)	WC 種目別ドーハ	カタール・ドーハ
	1(水)～5(日)	カナダ国際	カナダ・モントリオール
	6(月)～9(木)	第 7 回ジュニアナショナル強化合宿	NTC
	9(木)～12(日)	WC 種目別バクー	アゼルバイジャン・バクー
	13(月)～16(木)	第 12 回ナショナル強化合宿	NTC
	17(金)～19(日)	DTB Pokal チームカップ	ドイツ・シュツットガルト

18(土)~19(日)	第77回全日本個人総合トライアウト	鯖江市立待体育館
26(日)	第39回全国高等学校体操競技選抜大会	栃木県/宇都宮市
30(木)~4月2(日)	第2回世界ジュニア体操競技大会	トルコ・アンタルヤ
31(金)~4月2(日)	イタリア国際	イタリア・ベニス

<2022 年度結果報告>

2022 アジア選手権大会(カタール・ドーハ)

団体 3 位(154.867): 宮田笙子・笠原有彩・山田千遥・渡部葉月・松田透和

跳馬 2 位(13.884): 宮田笙子、平均台 2 位(13.833)笠原有彩、ゆか 2 位(13.633): 宮田笙子

2022 世界選手権大会(イギリス・リバプール)

団体予選 5 位(162.564): 宮田笙子・山田千遥・坂口彩夏・深沢こころ・渡部葉月

団体決勝 7 位(156.964): 宮田笙子・山田千遥・坂口彩夏・深沢こころ・渡部葉月

個人総合 8 位(53.798): 宮田笙子、14 位(51.965): 山田千遥

跳馬 5 位(13.999): 宮田笙子、平均台 3 位(13.533): 宮田笙子、ゆか 8 位(13.066): 宮田笙子、

平均台 1 位(13.600): 渡部葉月

新 体 操 強 化 本 部

強化本部長 村田由香里

◆新体操強化本部<2022 年度活動報告>

月	日・曜日	事業名	種別	場所(予定)
4	8(金)~10(日)	W杯ソフィア大会 団体競技総合 4位 種目別フープ 2位、ボール&リボン 3位 個人総合 山田愛乃 25位	大会	ブルガリア・ソフィア
4	16(土)~17(日)	日本代表選考会(個人競技)	大会	高崎アリーナ
4	22(金)~24(日)	W杯バクー大会 団体競技総合 5位 種目別ボール&リボン 2位 個人総合 喜田純鈴 9位、山田愛乃 32位 個人種目別フープ喜田 7位	大会	アゼルバイジャン・バクー
5	27(金)~29(日)	WCC ポルチマン大会 個人総合 喜田純鈴 5位、喜田未来乃 14位 種目別 フープ喜田(純) 4位、リボン 4位	大会	ポルトガル・ポルチマン
6	3(金)~5(日)	W杯ペサロ大会 団体競技総合 5位 種目別リボール&リボン 7位 個人総合 喜田純鈴 15位 種目別フープ 6位、種目別ボール 5位	大会	イタリア・ペサロ
6	8(火)~10(木)	第12回アジア選手権 国別対抗 3位 団体総合 2位 種目別フープ 3位、ボール&リボン 2位 個人総合 喜田純鈴 2位、喜田未来乃 8位 種目別 喜田純鈴 フープ 2位、ボール 3位、クラブ 3位、リボン 5位 *世界新体操選手権個人出場枠獲得	大会	タイ・パタヤ
7	12(土)~13(日)	ワールドゲームズ *個人種目別のみ フープ 鈴木菜巴 13位、田口久乃 19位 ボール 田口久乃 14位、鈴木菜巴 20位 クラブ 鈴木菜巴 10位、田口久乃 21位 リボン 鈴木菜巴 10位、田口久乃 18位	大会	アメリカ・バーミングハム
8	26(金)~28(日)	WCC グルジュナポカ大会 個人総合 山田愛乃 20位、喜田未来乃 29位 *団体総途中棄権	大会	ルーマニア・グルジュナポカ
9	14(水)~18(日)	第39回世界新体操選手権大会 団体総合 8位 種目別決勝フープ 5位 個人総合 喜田純鈴 32位、山田愛乃 33位	大会	ブルガリア・ソフィア
10	1日、2日、9日	トライアウト兼講習会 *3ブロックにて開催	講習会	九州、関東、東海
11	6日(日)	シニア団体最終トライアウト	合宿	JISS

*このほかフェアリージャパン POLA は国立スポーツ科学センター(JISS)にて常時強化合宿を行いました。

*ジュニアTAは、来年度開催の世界ジュニア新体操選手権大会に向けて、国立スポーツ科学センター(JISS)にて合宿を行いました。

男子トランポリン強化本部

本部長 伊藤 直木

2022年度トランポリン強化本部男子活動報告

＜主な競技成績＞

【第36回世界トランポリン競技選手権大会】ブルガリア・ソフィア

個人 3位 石川和

団体 5位 西岡隆成、石川和、井関駿太、永田信弥

【ワールドカップコインブラ大会】イタリア・リミニ

個人 優勝 上山容弘 2位 塚亮介 シンクロ優勝 塚・海野組

【ワールドカップコインブラ大会】ポルトガル・コインブラ

個人 優勝 西岡隆成 シンクロ2位 西岡・石川組 タンブリング3位 又吉健斗

【ワールドカップアローサ大会】スイス・アローサ

個人 優勝 西岡隆成 シンクロ 優勝 塚・岸組

【第29回世界年齢別大会】ブルガリア・ソフィア 4個メダル獲得(金2、銀2)

【第11回ワールドゲームズ】アメリカ・バーミingham ダブルミニ 3位 谷口遼平

期 間	事業名	種別	場所
4月25日～30日	ナショナル強化合宿①	合宿	JISS
5月23日～30日	WORLD CUP シリーズイタリア	大会	イタリア:リミニ
6月20日～28日	WORLD CUP シリーズポルトガル	大会	ポルトガル:コインブラ
6月27日～7月4日	WORLD CUP シリーズスイス	大会	スイス:アローサ
7月8日～10日	特別強化指定選手トライアウト	合宿	JISS
7月19日～24日	ナショナル強化合宿②	合宿	JISS
8月10日～13日	ジュニア強化合宿① 中止	合宿	JISS
8月23日～8月30日	フランス・パリ合宿 中止	合宿	仏・ナショナルセンター
9月14日～17日	ナショナル強化合宿③ 期日変更	合宿	JISS
9月17日～23日	アジア競技大会 → 延期 2023.9.23-10.8	大会	中国・杭州
9月19日～26日	WORLD CUP シリーズロシア 中止	大会	ロシア:サンクトペテルブルグ
10月24日～27日	ナショナル強化合宿④ 中止	合宿	JISS
10月28日～30日	ジュニア強化合宿②	合宿	JISS
11月7日～12日	ナショナル強化合宿④	合宿	JISS
11月11日～21日	第36回世界選手権大会	大会	ブルガリア:ソフィア
11月14日～16日	ジュニア強化合宿② 移動	合宿	JISS
11月19日～28日	第29回世界年齢別大会	大会	ブルガリア:ソフィア
1月11日～14日	ナショナル強化合宿⑤期日変更	合宿	JISS

男子トランポリン強化本部

2月9日～12日	ジュニア強化合宿③ 中止	合宿	JISS
2月24日～3月2日	ナショナル強化合宿⑥ 中止	合宿	沖縄・うるま市
【タンブリング競技・ダブルミニトランポリン競技】			
5月未定	タンブリング・ダブルミニ強化合宿① 中止	合宿	静岡産業大学
6月20日～28日	WORLD CUP シリーズポルトガル	大会	ポルトガル:コインブラ
7月10日～18日	第11回ワールドゲームス	大会	アメリカ:バーミングハム
10月22日～23日	タンブリング・ダブルミニ強化合宿①	合宿	静岡産業大学
11月未定 期日未定	タンブリング・ダブルミニ強化合宿② 中止	合宿	静岡産業大学
11月12日～22日	第36回世界選手権大会	大会	ブルガリア:ソフィア
11月23日～26日	第29回世界年齢別大会	大会	ブルガリア:ソフィア

女子トランポリン強化本部

本部長 丸山 章子

2022年度トランポリン強化本部女子活動報告

<主な大会結果報告>

【第36回世界トランポリン競技選手権大会】ブルガリア・ソフィア

個人 優勝 森ひかる

シンクロ 優勝 森ひかる・宇山芽紅

団体 3位 森ひかる・宇山芽紅・桐生梨沙・太村成見

【ワールドカップコインブラ大会】ポルトガル・コインブラ

個人 優勝 土井畑知里 シンクロ優勝 田中沙季・櫻井愛菜

【ワールドカップアローサ大会】スイス・アローサ

個人 2位 森ひかる

【第29回世界年齢別大会】ブルガリア・ソフィア 個人6個メダル獲得(金1、銀2、銅3)

期 間	事業名	種別	場所
4月25日～30日	女子ナショナル強化合宿①(次世代強化合宿①)	合宿	JISS
5月23日～30日	WORLD CUP リミニ	大会	イタリア・リミニ
6月20日～28日	WORLD CUP コインブラ	大会	ポルトガル・コインブラ
6月27日～7月4日	WORLD CUP アローサ	大会	スイス・アローサ
7月8日～10日	特別強化指定選手トライアウト	大会	JISS
7月19日～24日	女子ナショナル強化合宿②(次世代強化合宿②)	合宿	JISS
9月12日～18日	女子ナショナル強化合宿③(次世代強化合宿④)	合宿	JISS
9月17日～23日	アジア競技大会 延期	大会	中国・杭州
10月28日～30日	ジュニア強化合宿②(次世代強化合宿⑦)	合宿	JISS
11月7日～11日	女子ナショナル強化合宿④(次世代強化合宿⑥)	合宿	JISS
11月11日～21日	第36回世界選手権大会	大会	ブルガリア・ソフィア
11月19日～28日	第29回世界年齢別大会	大会	ブルガリア・ソフィア
1月11日～14日	女子ナショナル強化合宿⑤(次世代強化合宿⑧)	合宿	JISS
1月26日～29日	次世代強化合宿⑨	合宿	JISS
2月24日～3月2日	次世代強化合宿⑩	合宿	沖縄・うるま市
3月8日～11日	女子ナショナル強化合宿⑥・次世代強化合宿⑬	合宿	JISS

審 判 委 員 会

審判委員長 後藤 洋一

2022年度 審判委員会 事業報告

◆審判委員会 事業報告

月	期 日	事 業	会 場
4	23日(土)	第1回 審判委員会	東京体育館(全日本体操大会時)
7	18日(月)	第2回 審判委員会	JSOS 会議室
10	15日(土)	コンプライアンス研修会(トランポリン審判員)	西原商会アリーナ(全日本大会時)
	29日(土)	コンプライアンス研修会(新体操女子審判員)	高崎アリーナ(全日本大会時)
12	10日(土)	コンプライアンス研修会(体操男子審判員)	サンドーム福井(全日本大会時)
	17日(土)	コンプライアンス研修会(体操女子審判員)	鶴見レンタルホール(部内研修時)
2	5日(日)	第3回 審判委員会	JP タワーホール(代表者連絡会議時)

◆体操競技男子 事業報告(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	23日(日)	第1回 部内研修会	東京体育館
	29日(金)	第1回 審判本部会	オンライン
5	22日(日)	第2回 審判本部会	オンライン
6	26日(土)	第3回 審判本部会	オンライン
7	3日(日)	第4回 審判本部会	日本大学
8	27日(土) 27日(土)・28日(日)	第5回 審判本部会 ジュニアナショナルトライアウト	オンライン 上越ジムリーナ
9	3日(土)	ナショナル強化合宿(試技会)	味の素 NTC
10	1日(土)	ナショナル強化合宿(試技会)	味の素 NTC
	12日(水)	ナショナル強化合宿(試技会)	味の素 NTC
	14日(金)	ナショナル強化合宿(試技会)	味の素 NTC
	15日(土)	第6回 審判本部会	オンライン
11	10日(土)	第7回 審判本部会	サンドーム福井
1	7日(日)	第8回 審判本部会	味の素 NTC
	22日(土)・23日(日)	1種認定講習会/保留解除/カテゴリー試験	日本大学
	30日(日)	カテゴリー試験	甲南大学
2	4日(土)・5日(日)	第2回 部内研修会	岸根高校
	12日(日)	ナショナル強化合宿(試技会)	味の素 NTC
	18日(日)	大学生強化(U-21)合宿(試技会)	味の素 NTC
	23日(木)	世界ジュニア代表合宿(試技会)	味の素 NTC
	25日(土)・26日(日)	全国代表審判研修会・ルールクリニック	日本大学
	26日(日)	第9回 審判本部会	日本大学
3	9日(水)	第10回 審判本部会	オンライン
	19日(日)	世界ジュニア代表合宿(試技会)	市立船橋高校
	20日(月)・21日(火)	全日本個人総合トライアウト映像選考	味の素 NTC

審 判 委 員 会

◆体操競技女子 事業報告(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	9日(土)	第1回 審判本部会	荏田高校
5	22日(日)	全日本種目別選手権映像選考	ふれあい会議室大崎
6	26日(日)	第2回 審判本部会	レンタルスペース「KIZUNA SPACE」
7	18日(火)-20日(木)	ナショナル強化合宿	味の素 NTC
8	27日(土)	ナショナル強化合宿(試技会)	味の素 NTC
9	21日(水)	ジュニアナショナル強化合宿	味の素 NTC
	27日(火)	ナショナル強化合宿(試技会)	味の素 NTC
10	2日(日)	第3回 審判本部会	レンタルスペース「KIZUNA SPACE」
	4日(火)	ナショナル強化合宿(試技会)	味の素 NTC
	23日(日)	ジュニアナショナルトライアウト映像選考	オンライン
11	12日(土)	第4回 審判本部会	レンタルスペース「KIZUNA SPACE」
	27日(日)	ジュニアナショナルトライアウト	鯖江高校
12	4日(日)	第5回 審判本部会	レンタルスペース「KIZUNA SPACE」
	17日(土)・18日(日)	第2回 部内研修会	鶴見駅前レンタルホール
1	8日(日)	第6回 審判本部会	ふれあい会議室田町
	14日(土)・15日(日)	第7回 審判本部会(予定)	未定
	22日(日)	第8回 審判本部会(予定)	未定
	28日(土)・29日(日)	1種認定講習会/カテゴリー認定試験(予定)	国士舘大学
2	12日(日)	第9回 審判本部会	ふれあい貸し会議室田町
	19日(日)	第10回 審判本部会	ふれあい貸し会議室 田町
	25日(土)	ルールクリニック	日本女子体育大学
	26日(日)	全国代表審判員研修会	日本女子体育大学
3	19日(日)	全日本個人総合選手権トライアウト	鯖江市立待体育館

◆新体操女子 事業報告(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	6日(木)	第1回 審判実務研修会(カテゴリー試験)	オリンピック記念青少年総合センター
5	5日(木)	第1回 審判本部会	オンライン
	7日(土)	第1回 審判部内研修会兼審判研修 全日本新体操ユース選手権に向けて	オンライン
	19日(木)	臨時 審判本部会(全日本ユース)	東京体育館
6	9日(木)	第2回 審判本部会	オンライン
7	7日(木)	第3回 審判本部会	日本体操協会
	30日(土)	第2回 審判部内研修会兼審判研修 インターハイ、全中、インカレ、クラブ団体選手権に向けて	オンライン

審 判 委 員 会

8	8日(月)	フェアリージャパンコントロール	JISS
9	17日(土)	臨時 審判本部会(国体)	小山市県南体育館
10	6日(木) 26日(水)	第4回 審判本部会 臨時 審判本部会(全日本新体操選手権)	体操協会 高崎アリーナ
11	6日(日) 17日(木)	トライアウト 臨時 審判本部会(全日本ジュニア)	JISS 高崎アリーナ
12	10日(土)	臨時 審判本部会1種認定講習会)	幕張セミナーハウス
1	19日(木) 27日(金)-29日(日)	第5回 審判本部会 全国審判研修会	日本体操協会 オンライン
2	20日(月)	第6回 審判本部会	東京女子体育大学
3	7日(火)	第7回 審判本部会	町田市総合体育館

◆トランポリン 事業報告(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	25日(火)-30日(土)	ナショナル合宿 審判派遣	JISS
5	20日(金)	第1回 審判本部会議	前橋市(全日本年齢別大会時)
6	18日(土)	第2回 審判本部会議	渋谷区(最終選考会時)
7	8日(金)-10日(日) 28日(木)	特別強化指定選手トライアウト 審判派遣 第3回 審判本部会議	新潟県上越市 大阪府熊取町(ジュニア選手権時)
9	14(水)-17日(土)	ナショナル合宿 審判派遣	JISS
10	14日(金) 28日(金)-30日(日)	第4回 審判本部会議 次世代強化合宿 審判派遣	鹿児島市(全日本選手権時) JISS
11	7日(火)-11日(金)	ナショナル合宿 審判派遣	JISS
12	9日(金)	第5回 審判本部会議	川崎市(ジャパンオープン時)
1	11日(水)-14日(土)	ナショナル合宿 審判派遣	JISS
2	11日(土)・12日(日)	1種審判員認定講習会/カテゴリー試験	東京都汐留ビジネスフォーラム 他
3	8日(水)-10日(金)	女子ナショナル合宿 審判派遣	JISS

その他 通年実施事業

・各都道府県協会・連盟主催による審判員認定講習会への講師派遣事業

4/9 大阪、4/16 山形・静岡、4/30 石川、5/7 宮城、5/14 秋田、6/4 愛知、6/11 北海道、8/27 茨城、
11/7 岩手、12/17 新潟、2/18 熊本、3/18 広島

◆表彰者

表 彰	種 別	氏 名	役 職
優秀審判員	体操女子	白川 千尋	女子本部長

2022年度 総務委員会 活動報告

総務委員長 遠藤幸一

1. 登録関連

①選手(2022年12月現在)前年比+(増加)▲(減少)

体操競技男子(5,267名:+1) 女子(6,083名:▲55)

新体操男子(1,294名:▲4) 女子(10,014名:▲589)

トランポリン男子(1,028名:+75) 女子(1,614名:+151)

アクロ体操男子(5名:▲50) 女子(7名:▲27)

エアロビック男子(10名:+10) 女子(10名:+10)

パルクール男子(115名:+26) 女子(39名:+21)

一般体操男子(213名:▲72) 女子(1,672名:+288)

②審判(2022年12月現在)

体操競技男子1種(723:▲61)/2種(713:+26)/3種(558:+49)

体操競技女子1種(590:▲45)/2種(840:+46)/3種(785:+26)

新体操男子1種(175:+19)/2種(140:▲40)/3種(124:▲59)

新体操女子1種(886:▲44)/2種(1005:+24)/3種(991:▲11)

トランポリン1種(94:+2)2種(178:+6)3種(491:+63) シヤトル(82:+9)

2. 受賞関連

<協会三賞>

平沼賞(0名) 該当なし

功労賞(22名) 工藤直人ほか / 栄光賞(5名) 土井陵輔ほか

<2022年優秀選手>

【最優秀選手】橋本大輝

【優秀選手】谷川航, 神本雄也, 谷川翔, 土井陵輔, 渡部葉月, 宮田笙子, 山本華歩, 宇山芽紅, 桐生莉沙,
森ひかる, 太村成見, 石川和, 田中沙季(新人)

【優秀指導者】優秀選手の各所属より

3. 規律・監修・規程関連

トランポリン公認審判員規程(22.03.04改定) / トランポリン普及指導員規程(22.03.04改定) /
役員の定年に関する規程(22.03.27改定) / 育児・介護休業等に関する規程(22.04.08制定★) /
職員服務規程(22.04.08改定) / テレワーク勤務規程(在宅勤務規程)(22.04.08改定) /
個人情報保護方針(22.05.19改定) / 職員給与規程(22.06.16改定) /
アンチ・ドーピングに対するガイドライン(22.07.28改定) / 印章取扱規程(22.11.18改定) /
表彰規程(22.12.20改定) / 競技者規程細則(22.12.20改定)

2022年度 広報委員会 活動報告

1. 活動内容

各種目の大会での「メディア対応」、対面取材の工夫を行い、下記の通り実施を致しました。

- ① 各種目世界選手権、広報事務局・日本体操協会各種目広報担当者からの情報をうかがい、成績に伴ったメディア対応、番組出演、取材対応をおこなう。
- ② 各大会開催における、対面式ミックスゾーン対応。個別取材対応、記者会見、空港帰国会見などの実施。
- ③ 新体制のマーケティング部、コンプライアンス委員会などと連携し業務の展開を進めてた。

2. 日本体操協会主催 各種競技 PR 対応・サポート

【実施内容】

・広報事務局の業務

- ① 取材依頼対応 WEB取材申請フォームに変更(日本体操協会HP プレス関連)
<https://www.jpn-gym.or.jp/press/>

※各種画像使用、公共関連の問い合わせもすべてこちら方の窓口で対応。

- ② 大会メディア対応
 - ・取材プレス人数制限 ・オフィシャルカメラマンの設営・写真提供 ・リモート会見設営準備
 - ・プレス会場で活動エリア確保(Wifi・電源環境整備)
 - ・ホスト局による代表インタビュー、幹事社・幹事局との連携・分岐協力依頼 等

3. 【体操競技】における 新規・展開内容

- 大会プログラムの充実（事業部と連携）
 - ・オフィシャル photo の使用を中心に写真展開
 - ・競技者 OB における取材展開
 - ・学生ライターにおける取材、誌面作り
- 大会における SNS 発信実施
 - 【体操競技】大会における 選手・所属の SNS 発信施策(権利・ルールの理解の徹底)
 - 【体操競技】世界選手権におけるオフィシャル photo の選手 SNS 発信展開(企業の協力)

※体操競技から展開により、他の競技種目への次年度から展開の検討

- 世界体操選手権 メディアマネージャー派遣(ユースプランニング 泉氏)

4. 【新体操】オフィシャル photo 契約

- 2022 年 4 大会のオフィシャル photo 契約を行ったが、健康上の理由により 3 大会実施となる

※今年度で契約は白紙とする予定

【2022 年度大会 対応】 実施内容: プレスセンター運営、記者会見、ミックスゾーン、試合後個別取材対応まで実施

- 4 月 19 日～24 日 体操天皇杯第 76 回全日本体操個人総合選手権
- 4 月 16 日～17 日 新体操日本代表選考会
- 5 月 12 日～15 日 第 61 回 NHK 杯
- 5 月 20 日～22 日 第 20 回全日本新体操ユースチャンピオンシップ
- 6 月 16 日～19 日 世界トランポリン競技選手権大会日本代表最終選考会
- 6 月 16 日～19 日 第 76 回全日本種目別選手権
- 10 月 27 日～30 日 全日本新体操選手権大会
- 11 月 18 日～20 日 全日本ジュニア新体操選手権大会
- 12 月 8 日から 12 日 第 76 回全日本団体選手権(鯖江)

【広報委員・広報活動協力者】遠藤幸一・湯浅和宗・藤野朱美・大村詠一・石田正人・磯前方章・鈴木幸光・沖口誠・鶴見虹子・今林開人・荒元英世 【日本体操協会事務局】: 寺田光希・高塚美保・玉川久根

以 上

事 業 委 員 会

事業委員長 竹村英明

2022年度（公財）日本体操協会事業報告										
2022										
月	日	曜	月	日	曜	種	大会名	場所		
4	16	土	~	4	17	日	新	2021新体操日本代表選考会	高崎アリーナ	
団体ユニバー6チーム/ジュニア4チーム 個人シニア10名/ジュニア14名										
4	21	木	~	4	24	日	体	体操天皇杯 第76回全日本体操個人総合選手権	東京体育館	
男子個人72 ユニバー18名 種目別79名 女子個人72名 ユニバー12名										
5	14	土	~	5	15	日	体	第61回NHK杯 体操	東京体育館	
男子26名 種目別29名 女子24名										
5	20	金	~	5	22	日	新	第20回全日本新体操ユースチャンピオンシップ、第13回男子新体操団体選手権大会	東京体育館	
男子個人67名 チーム17チーム 女子個人232名										
5	21	土	~	5	22	日	ト	第9回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会	ヤマト市民体育館	
男子150名 女子166名										
6	17	金	~	6	18	土	ト	第36回世界トランポリン競技選手権大会 日本代表最終選考会	東京体育館	
男子16名 女子16名										
6	17	金	~	6	19	日	体	第76回全日本体操種目別選手権	東京体育館	
男子88名 女子55名										
7	9	土	~	7	10	日	ト	第20回全日本タンピング・ダブルミニトランポリン競技選手権大会		
男子26名 女子28名										
10	15	土	~	10	16	日	ト	第59回全日本トランポリン競技選手権大会	西原商会アリーナ	
個人男子65名 女子65名 シンクロナイズド男子27組 女子28組										
10	27	木	~	10	30	日	新	第75回全日本新体操選手権大会	高崎アリーナ	
男子団体16チーム 個人40名 女子団体16チーム個人36名										
11	18	金	~	11	20	日	新	第40回全日本ジュニア新体操選手権大会	高崎アリーナ	
男子団体22チーム 個人47名 女子団体22チーム 個人47名										
12	10	土		12	11	日	体	第76回全日本体操団体選手権・第2回世界ジュニア体操競技選手権大会日本代表決定競技会	サンドーム福井	
男子16チーム 女子16チーム ジュニア男子24名女子11名										
12	9	金	~	12	11	日	ト	2022川崎トランポリンジャパンオープン	とどろきアリーナ	
男子258名 女子341名										
2023										
3	12	日					ト	第9回全日本タンピング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会	磐田市総合体育館	
3	27	月	~	3	28	火	体	第22回全国体操小学生大会	笠松運動公園体育館	

コ ー チ 育 成 委 員 会

委員長 佐久間 裕司

2022 年度 コーチ育成委員会 事業報告

<体操競技>

No.	日 程	事 業	会 場
1	8/24(水)	コーチ育成委員会 Web 会議	Zoom
2	12/3(土)~4(日) 12/17(土)~18(日)	公認コーチ養成講習会(理論)	リモート講習
3	12/8(木)~11(日)	2024 年全日本資格義務付実態調査	サンドーム福井 *延期
4	12/22(木)~25(日)	公認コーチ養成講習会(実技)	徳洲会スポーツセンターかまくら
5	12/26(月)~28(水)	女子ジュニア東北ブロック合宿 指導者研修会	弘前学院聖愛高等学校
6	1/6(金)~9(月)	男子ジュニア北信越ブロック合宿 指導者研修会	鯖江市・立待体操体育館
7	2/11(土)~12(日)	西ブロック指導者・選手講習会	大阪体育大学
8	2/25(土)~26(日)	東ブロック指導者・選手講習会	日本大学文理学部キャンパス

<新体操>

No.	日 程	事 業	会 場
1	8/24(水)	コーチ育成委員会 Web 会議	Zoom
2	10/1(土)~2(日)	女子9ブロック U-12 研修会(北信越)	上越市・上越体操場 ジムリーナ
3	10/10(月)	女子9ブロック U-12 研修会(東海)	岐阜県・OKB 体操アリーナ
4	10/10(月)	女子9ブロック U-12 研修会(中国)	岡山市・ジップアリーナ岡山
5	10/16(日)	女子9ブロック U-12 研修会(近畿)	東大阪市・樟蔭高等学校
6	10/22(土)~23(日)	女子9ブロック U-12 研修会(北海道)	札幌市・きたえ〜る、北星女子中高
7	11/26(土)~27(日)	女子9ブロック U-12 研修会(九州)	福岡県宗像市・グローバルアリーナ
8	12/7(水)~10(土)	公認コーチ養成講習会(専門科目)	高崎アリーナ・G メッセ群馬
9	12/10(土)~11(日)	女子9ブロック U-12 研修会(四国)	伊予市・ウェルピア伊予
10	12/16(金)~17(土)	女子9ブロック U-12 研修会(関東)	水戸市・リリーアリーナ MITO
11	12/17(土)~18(日)	女子9ブロック U-12 研修会(東北)	福島市・トヨタクラウンアリーナ
12	1/21(土)~22(日)	東日本指導者研修会	カミニシヴィレッジ(札幌市)
13	2/18(土)~19(日)	西日本指導者研修会	松本市総合体育館
14	2/18(土)~19(日)	9 ブロック選抜 U-12 合宿	松本市総合体育館

<トランポリン>

No.	日 程	事 業	会 場
1	5/28(土)	トランポリンコーチ研修会(中央)	金沢学院大学(13名受講)
2	5/29(日)	トランポリンコーチ育成部会議	金沢学院大学
3	8/24(水)	コーチ育成委員会 Web 会議	Zoom
4	10/1(土)~2(日)	トランポリン公認コーチ講習会	福岡県(10名認定・2名保留)
5	11/19(土)~20(日)	トランポリン公認コーチ講習会	埼玉県(23名認定)
6	11/25(金)	Web 会議(JGA 予算説明)	Teams
7	12/21(水)~25(日)	公認コーチ養成講習会(専門科目)	前橋テルサ、ヤマト体育館前橋

一 般 体 操 委 員 会

一般体操委員長 伊藤由美子

【報告】2022年度 事業報告

月	日	事業内容	場所
4	1(金)	一般体操通信 G.C.発行	—
7	1(金)~2(土)	2023世界体操祭 第2回インフォメーション会議	アムステルダム(オランダ)
7	15(金)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
7	31(日)	2022日本体操祭 秋季大会 参加団体代表者会議	オリピックセンター
9	17(土)~18(日)	(公財)日本体操協会公認 一般体操指導員養成講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
11	23(水・祝)	2022日本体操祭 秋季大会 [会場発表/動画発表]	国立代々木競技場 第一体育館
12	1(木)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
3	1(水)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
3	6(月)~7(火)	(公財)日本体操協会公認 一般体操指導員養成講習会	名城大学 八事キャンパス
3	18(土)	2022年度一般体操登録団体代表者会議	日本体育大学 世田谷キャンパス

■各地における体操祭

月	日	事業内容	場所
5	21(土)	第35回埼玉県一般体操演技発表会	上尾運動公園体育館
9	4(日)	第16回福井県一般体操フェスティバル	鯖江市総合体育館
10	2(日)	第13回上越体操祭	上越市総合体育館
10	9(日)	くまもと体操フェスティバル2022	熊本県立総合体育館
10	10(月・祝)	第18回福岡県体操祭	福岡市総合体育館
10	15(土)	第31回体操フェスティバルかわさき2022	川崎市とどろきアリーナ
10	16(日)	第28回体操フェスティバル2022NARA	県立榎原公苑ジェイテクトアリーナ奈良
10	22(土)	令和4年度県民総合スポーツ大会(一般体操の部)	上尾運動公園体育館
10	23(日)	第15回京都体操祭-GYMSBEAT'22- 兼 第24回かめおか体操祭	かめきたサンガ広場
10	30(日)	2022まちだ体操祭	町田市立総合体育館
11	3(木・祝)	第16回おおさか体操祭2022 兼 府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル	おおきにアリーナ舞洲
11	6(日)	2022体操フェスティバル in ほっかいどう	—
11	23(水・祝)	体操フェスティバル ヨコハマ2022	横浜武道館 アリーナ
11	23(水・祝)	第6回かがわ体操祭2022	高松市総合体育館
11	23(水・祝)	わくわく体操フェスティバル 第18回 高知県体操祭 兼 第71回 体操とダンスの発表会	高知県立青少年センター
11	26(土)	みえスポーツフェスティバル2022 健康体操大会 兼 第34回三重体操祭	津市久居体育館
11	27(日)	第10回Gym Sports Festa 2022(相模原市体操祭)	相模原ギオンアリーナ
12	4(日)	第30回2022かごしま体操フェスティバル	鹿児島県総合体育センター体育館
12	4(日)	第14回静岡県体操祭 一般体操の部	このはなアリーナ
12	4(日)	第18回みやざき体操祭	宮崎県体育館
12	17(土)	第10回OITA体操フェスティバル2022	昭和電工武道スポーツセンター
12	18(日)	第15回とくしま体操祭	小松島市立体育館
12	未定	第18回佐賀県ときめき体操フェスティバル	—
1	28(土)	第27回つくば体操フェスティバル2023	つくばカピオ アリーナ
2	26(日)	第8回沖縄体操祭~ダンス・スポーツちゃんぷる~	沖縄県総合運動公園体育館メインアリーナ
3	4(土)	第53回健康のための体操発表会	ドルフィンズアリーナ
3	12(日)	第11回やまぐち体操フェスティバル(2022年度 一般体操祭)	維新百年記念公園 維新大晃アリーナ
3	18(土)	第17回一般体操フェスティバル in 鳥取	鳥取県立米子産業体育館
3	21(火・祝)	晴れの国 おかやま体操祭2022	ジップアリーナ岡山
—	—	ひろしまFUN'フェスタ2022	—
—	—	第32回栃木県体操フェスティバル	—
—	—	第1回和歌山県体操祭 ダンスフェスティバル	—

※詳細は、「一般体操通信 G.C. No.37」に掲載します。

【報告①】協会公認体操プログラム「The Taiso (ザ・タイソウ)」のテレビ放送

番組放送枠	CS テレ朝チャンネル 2(毎朝 6 時 55 分～7 時 00 分)
放送期間	2022 年 6 月 1 日(水)～ 1 年間
出演者	<p>田中 理恵 さん(日本体操協会理事)</p> <p>小林 よしひさ さん(NHK「おかあさんといっしょ」元体操のお兄さん／タレント)</p> <p>白井 健三 さん(日本体育大学 教員)</p> <p>村上 茉愛 さん(日本体育大学 体操競技部コーチ)</p> <p>安藤 美姫 さん(元フィギュアスケート選手)</p>
 <p>番組の詳細はこちらを ご参照ください。</p> 	

【報告②】(公財)日本体操協会公認「高齢者体操指導員資格」養成講習

事業名	「高齢者体操指導員資格」養成講習
目的	<p>本講習は、高齢者の健康づくりを支援するための体操指導員を養成するものです。</p> <p>講習では、体操の基礎理論をはじめ、高齢者の特性に応じた指導方法、高齢者の特徴や認知症等について理解を深めることを目的としています。高齢者施設従事者向けの講習になります。</p>
開催方法	オンライン(YouTube 配信)
カリキュラム	<p>全 7 時間(講義 3 時間+実技 4 時間)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 体操の意義と価値 ② 指導者のあり方 ③ 高齢者の特徴・認知症について(安全対策を含む) ④ 体操の基本運動 ⑤ 効果的な指導法1 ⑥ 効果的な指導法2 ⑦ 指導実践の展開
評価方法	レポート審査
受講者数	112 名
備考	<p>受講料: 10,000 円 ※登録料 2 年分(4,000 円)を含む。</p> <p>開催頻度: 年 3 回。2022 年度、3 回目の開催は 3 月。 ※申込締切 2023 年 2 月 7 日(火)まで</p>

【報告③】（公財）日本体操協会公認 一般体操指導員養成講習会

事業名	一般体操指導員養成講習会
目的	本講習会は、学校体育や社会体育の現場等において子どもから高齢者までを対象に体操の基礎的な実技指導にあたる指導者を養成するものです。講習時間は全 20 時間、内容は基礎理論と実技、実習で構成しています。
日程・場所	東京会場_2022年9月17日(土)~2022年9月18日(日)／日本体育大学 世田谷キャンパス 愛知会場_2023年3月6日(月)~2023年3月7日(火)／名城大学 八事キャンパス
受講者数	東京会場..... 21名 愛知会場..... 50名予定
備考	一般体操指導員養成講習会実施に向けた感染拡大予防マニュアルに則り、運営しました。

【報告④】2022 日本体操祭 秋季大会

事業名	2022 日本体操祭 秋季大会
日程	2022年11月23日(水・祝)
場所	国立代々木競技場 第一体育館(東京都渋谷区)
参加チーム数・参加者数	[会場発表部門] 60 チーム 1,849 名 [動画発表部門] 14 チーム 252 名 【合計】 74 チーム 2,101 名 ※海外ゲスト 4 チーム (動画出演): 東ティモール(2)、デンマーク(1)、ネパール(1)
協力	株式会社テレビ朝日
協賛	チャコット(株)、(株)ササキスポーツ、(株)カメラワーク、オリエンタルバイオ(株)
	<p>2022 日本体操祭 秋季大会は、前回大会同様に「会場発表部門」と「動画発表部門」の 2 つの発表方法を取り入れました。参加チーム数および参加者数は、前回大会と比べて 7 チーム 296 名増加、子どもから高齢者までより多くの方々にご参加いただきました。会場発表の合間には、小林よしひささんと安藤美姫さんらと共に協会公認体操プログラム『The Taiso(ザ・タイソウ)』を行いました。</p> <p>今回もテレビ朝日のご協力を得て、CS テレ朝 2ch でイベントの様子が中継及び録画放送されましたことも併せてご報告申し上げます。</p> <p>なお、本イベントは日本体操祭開催に向けた感染拡大予防マニュアルに則り、運営しました。</p>



2022年度 事業報告

1.大会報告

月	期日	事業名	会場	備考
2022.4	4/14-4/17	5 th Vegas Acro Cup	USA	渡航中止 (COVID-19)
2022.5	5/12-5/16	FIG Maia International Acro Cup	ポルトガル	渡航中止 (COVID-19)
2022.9	9/25-9/27	Asian Championships	PAVLODAR (KAZ)	渡航中止 (COVID-19)

※2022年大会は、COVID-19 の影響で、渡航中止となった。

2.合宿事業報告

月	期日	事業名	会場	備考
2022.3		ジュニア強化合宿	未調整	中止(COVID-19)
2022.4		ジュニア強化合宿	未調整	中止(COVID-19)
2023.3	3/14-3/19	海外合同強化合宿	USA	審議中

※2022年度上半期合宿は、渡航中止に伴い中止となった。

※2023年4月国際大会に向け、3月の強化合宿渡航に関し、現在審議伺い中

3.会議報告

2021.7 4/21 アクロ体操委員会々議：川崎

※他、2～3ヵ月毎に、オンライン・個別連絡(mail/Tel.)にて対応

4.審判事業報告

NPO法人ACRO所属：鈴木歩惟コーチ：審判資格取得

5.普及事業報告

2022日本体操祭秋季大会：演技会参加

2022アクティング・カップ：視察・広報

倒立大会の立案と開催(予定)：アクロ体操の基本である“倒立”に着目し、1月29日(日)に倒立大会を開催予定

男子新体操委員会

男子新体操委員長 山田小太郎

2022 年度 事業報告

1、会議報告

月	期日	事業名	場所・会場名
5	21日(土)	男子新体操委員会会議①	東京体育館(ユース会場)
8	28日(日)	男子新体操委員会会議②	インカレ会場
10	2日(日)	男子新体操委員会会議③	オンライン
10	30日(日)	男子新体操委員会会議④	高崎アリーナ(全日本会場)
11	19日(土)	男子新体操委員会会議⑤	高崎アリーナ(全日本ジュニア会場)
12	2日(金)	男子新体操委員会会議⑥	オンライン
12	18日(日)	男子新体操委員会会議⑦	オンライン

2、合宿事業報告

月	期日	事業名	場所・会場名
1	21日(土)～22日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿①	九州(福岡大学第二記念会堂)
1	28日(土)～29日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿②	関東(国士舘大学)
2	4日(土)～5日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿③	中日本(OKB体操アリーナ)
2	4日(土)～5日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿④	東北(青森山田学園国際卓球センター)

3、審判事業

月	期日	事業名	場所・会場名
1	29日(日)	男子新体操審判講習会(兼保留解除講習)	国士舘大学

4、普及事業報告

月	期日	事業名	場所・会場名
9	23日(金)～25日(日)	第30回全日本社会人男子新体操選手権大会 第7回全日本男子新体操クラブ選手権大会	岐阜メモリアルセンター
1	22日(日)	若手指導者育成講習会①	九州(福岡大学第二記念会堂)
1	28日(土)	若手指導者育成講習会②	関東(国士舘大学)
2	4日(土)	若手指導者育成講習会③	中日本(OKB体操アリーナ)
2	4日(土)	若手指導者育成講習会④	東北(青森山田学園国際卓球センター)

●合同合宿、若手指導者育成講習会

合同合宿、若手指導者講習も内容に変化を加え開催した。特に若手指導者育成講習会については男子新体操の歴史や現状を細かく説明し、若い指導者に様々な観点から現状を理解し普及活動に対し意欲的に取り組めるように促すことが出来た。また、合同合宿では参加選手達もルールや新体操技術に対しての理解を深めることができた有意義な取り組みであった

●全国アンケート

地域委員会と連携し、全国における男子新体操の普及状況調査及び普及方法の取り組み方についてアンケート調査を行った。その結果、現状の課題についてもある一定の傾向が見えてきたことから今後の普及活動における足がかりを得ることができた。現在は委員会として男子新体操技術を映像により可視化し、新体操指導者の一助となるような取り組みを進めている

<2022 年度 事業報告>

■大会開催

『パルクール日本選手権予選 第3回 JGA パルクール・オンライン・コンペティション』

【会期】

2022年6月17日(金)~8月31日(水)

① 6/17(金)=大会告知 & 募集開始 ② 8/17(水)=募集締切・審査 ③ 8/31(水)=結果発表・表彰

【形式】

オンライン (Instagram)

【主催】

公益財団法人 日本体操協会 (JGA)

【後援】

一般社団法人 日本アーバンスポーツ支援協議会 (JUSC)

【主管】

JGA パルクール委員会 (JGA PKC)、JGA パルクール・オンライン・コンペティション運営委員会

【競技種目】

シニア (17歳以上)=スピード(男子・女子)、フリースタイル(男子・女子)

ジュニア (12~6歳)=スピード(男子・女子)、フリースタイル(男子・女子)

キッズ (6~11歳)=スピード(男子・女子)、フリースタイル(男子・女子)

※追加規定:16歳の選手は希望すればシニアにエントリー出来ます(その場合シニアのみのエントリーとなります)

【賞金】

シニア 総額 110万円

(フリースタイル1位 15万,2位 7万,3位 3万円・スピード top3 各 10万円)

【表彰&特典】

シニア(日本選手権予選)

・フリースタイル=1-3位表彰&賞金 → 男子 30位まで,女子 10位まで=日本選手権出場権

・スピード=ゴールド(3人)表彰&賞金 → 男子ゴールド 3人+シルバー 27人まで,女子ゴールド 3人+シルバー 7人まで

=日本選手権出場権

ジュニア

・フリースタイル=優勝 賞状+世界選手権観戦(保護者1名同伴)

・スピード=優勝 賞状+世界選手権観戦(保護者1名同伴)

キッズ

・フリースタイル=優勝 賞状+世界選手権観戦(保護者1名同伴)

・スピード=優勝 賞状+世界選手権観戦(保護者1名同伴)

【大会カテゴリー】

フリースタイル=B, スピード=C

【結果】(1~3位)●シニア(17歳以上+16歳の希望者)

[スピード]《ゴールド》

男子 1. 勝乗志音 2. 八木和也 3. 永田悠真

女子 1. 泉ひかり 2. 山本華歩 3. 松平玲奈

[フリースタイル]

男子 1位 朝倉聖 2位 勝乗志音 3位 鈴木智也

女子 1位 永井音寧 2位 山本華歩 3位 泉ひかり

●ジュニア(12~16歳)

[スピード]《ゴールド》

男子 1. 石田英太 2. 安瀬海翔 3. 渡利湊太郎

女子 1. 古田雫 2. 松原夕來

[フリースタイル]

男子 1. 石田英太 2. 八原伊織 3. 安瀬海翔

女子 1位 西本心結 2位 松原夕來 3位 古田雫

●キッズ(6~11歳)

[スピード]《ゴールド》

男子 1. 赤木柗司 2. 倉本涼誠

女子 1. MOMOKA

[フリースタイル] 男子 1位 赤木柗司 2位 坂部蒼希 3位 沖本穂希

女子 1位 MOMOKA 2位 嶋田玲央奈 3位 太田杏

『第3回パルクール日本選手権』

【会期】 2022年10月9日(日) - 予備日10月10日(月祝)

【会場】 有明アーバンスポーツパーク (東京都江東区有明1丁目7番2)

【主催】 (公財)日本体操協会

【後援】 (一社)日本アーバンスポーツ支援協議会、東京都

【主管】 (公財)日本体操協会パルクール委員会

【種目】 スピード(男子・女子)、フリースタイル(男子・女子)

【賞金】 総額100万円 (各種目1位15万・2位7万・3位3万)

【参加選手】 第3回JGAオンライン・コンペティション上位選手(スピード男子17名・女子4名、フリースタイル男子30名、女子5名=計56名)

【入場】 無料

【コースデザイン】 シャルル・ペリエール(パルクール共同創始者/FIGパルクール委員長)

【配信】 SPORTS BULL ライブ配信 (解説:ニコラス・フィッシャー/FIGパルクール委員)

【大会カテゴリー】 A

【その他】 アンチ・ドーピング資料選手へ配布(1. アンチ・ドーピング使用可能薬リスト
2. クリーンアスリートガイド 3. 2022 禁止表国際基準)

【結果】

[女子スピード]

1位 泉ひかり(41.08秒) 2位 山本華歩(43.22秒)* 3位 永井音寧(50.59秒)

[男子スピード]

1位 大西隼人(28.40秒)* 2位 田代航平(28.63秒) 3位 塩谷悠心(28.75秒)

[女子フリースタイル]

パルクール委員会

1位 永井音寧(22.0点[13.0、9.0]) 2位 泉ひかり(18.5点[11.5、7.0]) 3位 近藤凧紗(18.5点[10.5、8.0]) 5位 岩崎優衣(13.0点[9.0、4.0])*

[男子フリースタイル]

1位 朝倉聖(26.0点[13.5、12.5])* 2位 関雅仁(25.0点[13.5、11.5]) 3位 勝乗志音(25.0点[12.5、12.5])

*: 第1回 FIG パルクール世界選手権 出場権獲得

『第1回 FIG パルクール世界選手権 Presented by Yahoo! JAPAN』

【会期】 2022年10月14日(金)~16日(日)

【会場】 有明アーバンスポーツパーク(東京都江東区有明1丁目7番2)

【主催】 国際体操連盟(FIG)、公益財団法人日本体操協会(JGA)、一般社団法人日本アーバンスポーツ支援協議会(JUSC)

【共催】 東京都

【後援】 日本オリンピック委員会(JOC)

【主管】 第1回パルクール世界選手権実行委員会(LOC)

【特別協賛】 ヤフー株式会社

【協賛】 株式会社みずほフィナンシャルグループ、イオン株式会社、日本航空株式会社、ミズノ株式会社、富士通株式会社、LED TOKYO、オムニインターナショナル株式会社、TSP 太陽株式会社、株式会社デジタルワレット、東武トップツアーズ株式会社、FINEPLAY、イオンディライトセキュリティ株式会社

【競技種目】 スピード(男子・女子)、フリースタイル(男子・女子)

【入場】 無料

【コースデザイン】 シャルル・ペリエール(パルクール共同創始者/FIG パルクール委員長)

【大会カテゴリー】AAA

【配信】 ABEMATV 15~16日ライブ配信(解説: 島田善/JGA パルクール委員長)

【結果】

[男子フリースタイル]

1位 KYRSANIDIS Dimitrios(GRE)[26.0(12.0、14.0)] 2位 TENG Gaozheng(CHN)[25.5(12.0、13.5)] 3位 RIZZI Davide(ITA)[24.5(12.0、12.5)] 4位 鈴木智也(日本)[24.5(12.0、12.5)] 7位 朝倉聖(日本)[23.5(12.5、11.0)] 9位 勝乗志音(日本)[予選 23.0]

[女子スピード]

1位 TIBBLING Miranda(SWE)[32.82] 2位 NAVARRO Stefanny(ESP)[35.03] 3位 RUEL Lilou(FRA)[35.65] 4位 泉ひかり(日本)[35.80] 8位 山本華歩(日本)[予選 40.59] 12位 近藤凧紗(日本)[予選 49.68]

[女子フリースタイル]

1位 BUCIO Ella(MEX)[27.0(13.5、13.5)] 2位 山本華歩(日本)[25.0(12.0、13.0)] 3位 MERKOVA Adela(CZE)[24.5(13.0、11.5)] 7位 近藤凧紗(日本)[22.5(11.0、11.5)] 9位 泉ひかり(日本)[予選 21.0] 14位 岩崎優衣(日本)[予選 14.5]

[男子スピード]

1位 KOLMAKOV Bohdan(UKR)[25.25] 2位 CONSOLINI Andrea(ITA)[25.84] 3位 VAN SCHINGEN Tangui(NED)[26.37] 23位 勝乗志音(日本)[予選 31.040] 26位 大西隼人(日本)[予選 31.520]

■国際大会派遣

●FIG パルクールワールドカップ・モンペリエ(5/27～29 於/フランス)

[女子]近藤凧紗(FS5 位)、泉ひかり(SP8 位)※ [男子]鈴木智也(FS8 位)、勝乗志音(FS11 位,SP23 位)、八木和也(FS34 位,SP27 位)

[団長]針谷和昌

●ワールドゲームズ(7/10～11 於/米国アラバマ州バーミングハム)

[女子]泉ひかり(SP3 位,FS3 位) [男子]勝乗志音(FS4 位,SP7 位) [団長]針谷和昌

●FIG パルクールワールドカップ・ソフィア(9/9～11 於/ブルガリア)

[女子]近藤凧紗(FS6 位)※、泉ひかり(SP11 位,FS9 位) [男子]宮崎裕来(FS2 位)、関雅仁(FS9 位)、夏目直広(SP16 位,FS32 位) [団長]荒本英世

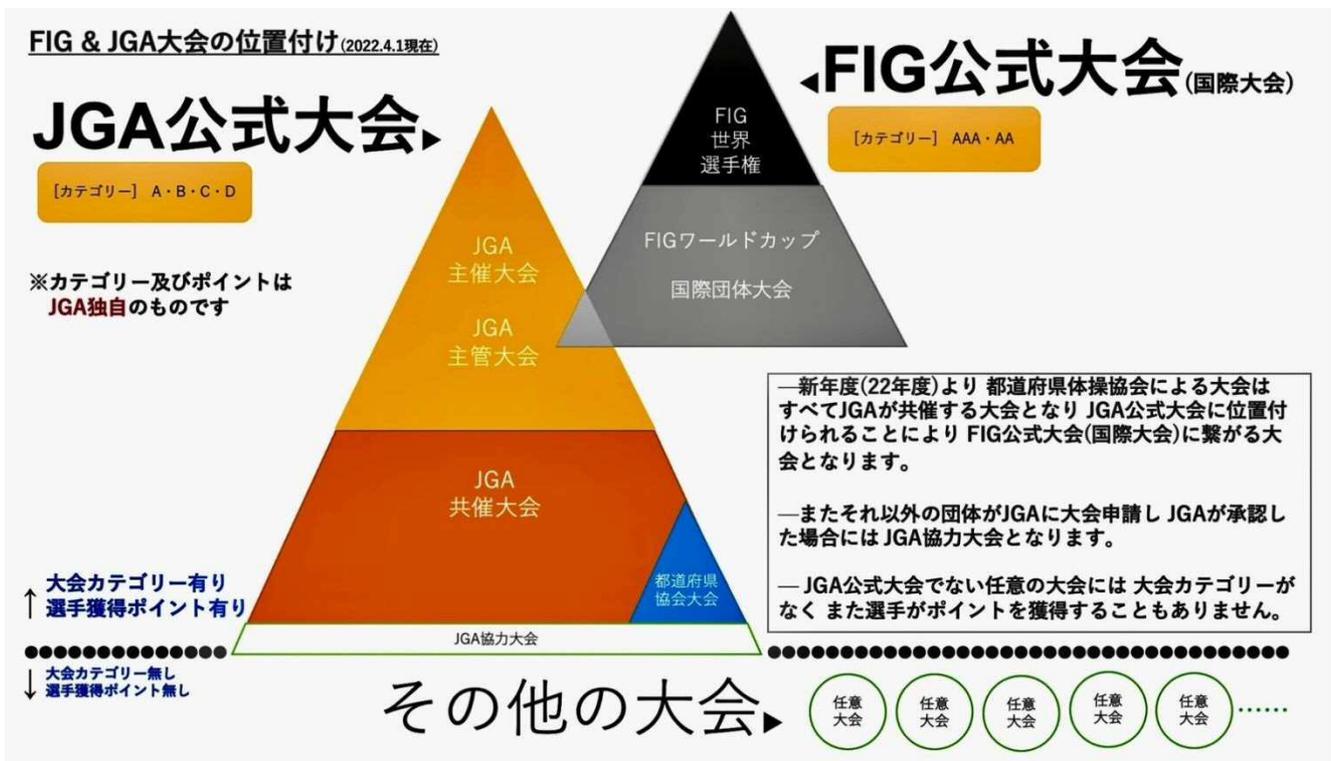
●第1回 FIG パルクール世界選手権(10/14～16 於/日本・東京)

[選手]前述 [団長]荒本英世 [コーチ]八鍬準平 [トレーナー]田原和幸

※:主催者招待選手

■新規定等

●大会カテゴリー



国際大会 AAA: FIG 世界選手権 AA : FIG ワールドカップ、国際団体大会 (アーバンゲームズ, ワールドゲームズ等)

国内大会 A: JGA 日本選手権 * B: JGA オンライン・コンペティション(フリースタイル) *

アーバンクラスター内 JGA パルクール大会等 * C: JGA オンライン・コンペティション(スピード) *

その他の JGA 共催大会(中～大規模) D: その他の JGA 共催大会(小規模)、JGA 協力大会

註) * = JGA 主催大会

●大会カテゴリー&順位別獲得ポイント

順位	カテゴリー&ポイント					
	AAA	AA	A	B	C	D
1	150	100	50	30	10	5
2	120	80	40	22	8	3
3	105	70	35	18	6	2
4	75	50	25	14	5	1
5	60	40	20	10	4	
6	45	30	15	7	3	
7	30	20	10	4	2	
8	15	10	5	3	1	
9	12	8	4	2		
10	9	6	3	1		
11	6	4	2			
12	3	2	1			

●ランキング

シニア (17歳以上+16歳の希望者)

▶男子フリースタイル

- 1 勝乗志音 (MISSION HIROSHIMA) 123
- 1 鈴木智也 (TOKIO インカラミ) 123
- 3 宮崎裕来 (TOKIO インカラミ) 119
- 4 朝倉聖 (TOKIO インカラミ) 110
- 5 関雅仁 (TOKIO インカラミ) 58
- 6 塩幡睦大 18
- 7 大貫海斗 (TOKIO インカラミ) 17
- 8 竹田匠 8
- 9 上原貴博 7
- 10 朝山大雅 3
- 10 山野聡士 3
- 12 門山智哉 1

▶男子スピード

- 1 勝乗志音 (MISSION HIROSHIMA) 55
- 2 大西隼人 50
- 3 田代航平 40
- 4 塩谷悠心 35
- 5 八木和也 28
- 6 永田悠真 21
- 7 高橋歩 10

8 夏目直広 8

9 宮正完 6

10 楠元太 5

11 西村渉 4

12 本郷竜也 3

13 折本惇生 2

13 三好岳志 2

▶女子フリースタイル

1 山本華歩 167

2 泉ひかり (TOKIO インカラミ) 148

3 近藤凧紗 139

4 永井音寧 (TOKIO インカラミ) 80

5 岩崎優衣 30

▶女子スピード

1 泉ひかり (TOKIO インカラミ) 219

2 山本華歩 63

3 永井音寧 (TOKIO インカラミ) 40

4 松平玲奈 31

5 太田歩美 4

6 近藤凧紗 3

ジュニア (12~16 歳)

▶男子フリースタイル

1 石田英太 (MISSION HIROSHIMA) 30

2 八原伊織 22

3 安瀬海翔 18

4 金谷春斗 14

5 渡利湊太郎 (MISSION HIROSHIMA) 10

6 千葉明日夢 7

7 大津健叶 4

8 宮崎優真 3

9 新井彩仁 2

10 佐藤立基 1

▶男子スピード

1 石田英太 (MISSION HIROSHIMA) 10

2 安瀬海翔 8

3 渡利湊太郎 (MISSION HIROSHIMA) 6

4 新井彩仁 5

5 中野太惺 4

6 大津健叶 3

7 水上龍希 2

▶女子フリースタイル

- 1 西本心結 30
- 2 松原夕來 (MISSION HIROSHIMA) 22
- 3 古田雫 (MISSION HIROSHIMA) 18
- 4 西村優花 14
- 5 軸屋まい 10
- 6 岸上はづき 7
- 7 富田陽音 4
- 8 小川るな 3
- 9 徳毛愛 2
- 10 今福心椛 1

▶女子スピード

- 1 古田雫 (MISSION HIROSHIMA) 10
- 2 松原夕來 (MISSION HIROSHIMA) 8
- 3 小川るな 6
- 4 今福心椛 5
- 5 富田陽音 4
- 6 徳毛愛 3
- 7 泉碧姫 2
- 8 岸上はづき 1

キッズ (6~11 歳)

▶男子フリースタイル

- 1 赤木柊司 (MISSION HIROSHIMA) 30
- 2 坂部蒼希 22
- 3 沖本穂希 18
- 4 北井風羽 14
- 5 山本恭準 10
- 6 小原諒亮 7
- 7 山廣朔 4
- 8 藤野真那斗 3
- 9 伊藤禄之助 2
- 10 高橋桜心 1

▶男子スピード

- 1 赤木柊司 (MISSION HIROSHIMA) 10
- 2 倉本涼誠 (MISSION HIROSHIMA) 8
- 3 鈴木大和 6
- 4 山本恭準 5

▶女子フリースタイル

- 1 MOMOKA (MISSION HIROSHIMA) 30
- 2 嶋田玲央奈 22
- 3 太田杏 18
- 4 今福七種 14

- 5 李星蘭 10
- 6 每熊こまち 7
- 7 富田陽菜 4
- 8 李明蘭 3

▶女子スピード

- 1 MOMOKA (MISSION HIROSHIMA) 10
- 2 今福七種 8
- 3 富田陽菜 6
- 4 太田杏 5

<開催済対象大会> (会期・大会名・大会カテゴリー)

- 5/27-29 FIG パルクール・ワールドカップ・モンペリエ (AA)
- 7/10-11 ワールドゲームズ (AA)
- 6/17-8/31 第3回 JGA パルクール・オンライン・コンペティション (フリースタイル=B、スピード=C)
- 9/9-11 FIG パルクール・ワールドカップ・ソフィア (AA)
- 10/9 第3回 JGA パルクール日本選手権 (A)
- 10/14-16 第1回 FIG パルクール世界選手権 (AAA)

国 際 委 員 会

2022 年度 国際室・国際委員会

委員長 竹内輝明

1 2022 年度事業報告 委員の派遣

期日	会議・大会	概要	参加者
4/8	FIG AER-TC 会議	リモート	八木タミー
4/13	FIG GfA 委員会 会議	リモート	荒木達雄
4/15	FIG AER-TC 会議	リモート	八木タミー
4/20	AGU RG-TC 会議		山本里佳
4/26	AGU RG-TC 会議		山本里佳
4/30-5/2	FIG AER-TC 会議		八木タミー
5/23	FIG TC 委員長 会議		八木タミー
5/24	FIG 理事会		八木タミー
5/26-27	FIG 評議会 ドブロブニク	情報交換、2021 世界体操・新体操報告	藤田直志 八木タミー 荒木達雄 竹内輝明
5/28	Transfer of power	新旧委員交代式	八木タミー 荒木達雄
5/29	Information Day	FIG 組織の説明	八木タミー 荒木達雄
5/30-31	FIG GfA 委員会 会議	新委員会対面会議	荒木達雄
6/8-10	AGU RG-TC 会議		山本里佳
6/10-12	FIG AER WAGC 2023・ギマランイス大会		八木タミー
6/14	AGU RG-TC 会議		山本里佳
6/15-18	AG アジア選手権・ドーハ大会		笠松昭宏 佐野吉見
6/16-18	FIG AER WCH 2023・ギマランイス大会		八木タミー
6/20	FIG TRA-TC 会議	リモート	武藤真也
6/21-22	AGU RG-TC 会議		山本里佳
6/23-26	RG アジア選手権・パタヤ大会		山本里佳
6/25-26	TRA WC コインブラ大会		武藤真也
6/30-7/2	2023 世界体操祭 Information Meeting	2023 世界体操祭会議	荒木達雄
7/7-17	ワールドゲームズ 2022・バーミングハム大会		八木タミー
7/19	FIG AER-TC 会議		八木タミー
7/20-22	FIG 理事会		八木タミー
8/28-31	FIG TRA-TC 会議		武藤真也

国 際 委 員 会

9/1-3	GfA Colloquium 2022	FIG/GfA 情報フォーラム	荒木達雄
9/3-5	AER アジア選手権・パタヤ大会		八木タミー
9/5-6	FIG GfA 委員会 会議	2023 世界体操祭準備	荒木達雄
9/26-29	FIG AER-TC 会議		八木タミー
10/2-5	FIG TRA-TC 会議		武藤真也
10/11	FIG AER-TC 会議	リモート	八木タミー
10/18	FIG GfA 委員会 会議	リモート	荒木達雄
11/9-10	FIG 理事会 イスタンブール		八木タミー
11/11-12	FIG 総会 イスタンブール		藤田直志 八木タミー 荒木達雄 竹内輝明
11/13-18	FIG AER-TC 会議		八木タミー
11/16-19	TRA WCH ソフィア大会		武藤真也
11/20-21	FIG GfA 委員会 会議	2023 世界体操祭準備	荒木達雄
11/23-26	TRA WAGC ソフィア大会		武藤真也
11/27	Singapore ハイパフォーマンス SYMPO2022	講師	山本里佳
11/28-29	Singapore Gymnastics Development Camp	エキスパート	山本里佳
12/2-5	TRA FIG コーチアカデミーレベル 3		武藤真也
12/4	Singapore Gymnastics Classic 2022 RG	審判長	山本里佳
2023 年			
1/14	AGU 理事会 ドーハ	年次報告	八木タミー 荒木達雄
1/15-16	AGU 総会 ドーハ	役員選挙	藤田直志 八木タミー 荒木達雄 竹内輝明
2/7-11	FIG TRA-TC 会議		武藤真也
2/21-23	FIG 審判講習会		八木タミー
2/24	FIG 器具委員会会議		八木タミー
2/25-28	FIG AER-TC 会議		八木タミー
3/1-2	FIG 理事会		八木タミー
3/3	FIG TC 委員長 会議		八木タミー

2 スポーツ外交推進事業、国際貢献、協力活動事業

① 器具供与事業

プエルトリコへの供与、2022年7月26日、大使館を通じて譲渡式典開催(外務省HPに掲載)
ボスニアヘルツェゴビナへの供与(海上輸送中)

② 発展途上国へのコーチ派遣事業

ドミニカ 体操男子立花泰則氏 2022年3月19日～

ニカラグア 体操女子赤羽綾子氏、2022年6月13日～7月13日

東ティモール 一般体操荒木達雄氏 2022年8月1日～8日

パラグアイ 体操女子赤羽綾子氏、2022年11月24日～12月16日

モンゴル 体操男子立花泰則氏、2022年11月21日～28日



東ティモール



モンゴル

③ 日本でのトレーニング(合宿)

2022年度は外国人のナショナルトレーニングセンター使用が制限されており、現在、合宿は中止し延期とする。

スペイン体操男子 2023年2月13日～17日徳洲会、2月18日～22日順天堂大学で合宿練習。

3 JOC 国際人養成アカデミー (JOC International Sports Leader Academy / JISLA)への参加

アカデミー受講を通じて、NFを代表して国際スポーツ組織等で国際的な折衝において活躍できる人材、あるいは国際連携・貢献を実践できる人材の育成を目指す。

受講者、伊藤由美子(一般体操)、早川さくら(新体操)

4月中旬に英語学カアセスメントテストに合格し、令和4年度アカデミー受講が認められた。

4 2022～2024 FIG 委員の新規任命

藤田直志氏: FIG Branding Marketing and TV rights Commission President

佐藤寛朗氏: FIG Education Commission Member

5 アジア体操連合 AGU 総会・役員選挙

2023年1月15、16日、カタール・ドーハで開催

以上

地 域 委 員 会

委員長 田野辺満

令和4年度 地域委員会 活動報告

No.	日 程	事 業	実施状況
1	5/13(土)	第1回地域委員会・ブロック代表者合同会議	東京体育館
2	8/27(土)~28(日)	第1回障害者部会	大分市
3	9/4(土)~9/5(日)	第76回国民体育大会(新体操)	宇都宮市
4	9/6(月)	第76回国民体育大会(トランポリン)	
5	9/9(木)~12(日)	第76回国民体育大会(体操競技)	
6	11/19(土)~20(日)	第17回U-12体操競技選手権大会	広島市
7	11/19(土)	第2回地域委員会・ブロック代表者合同会議	
8	2/4(土)	第3回地域委員会・ブロック代表者合同会議	東京
9	2/5(日)	令和4年度全国代表者連絡会議	東京

コンプライアンス委員会

コンプライアンス委員会
委員長 具志堅 幸司

【コンプライアンス委員会】（本会コンプライアンス規程第7条より抜粋）

コンプライアンスを有効に機能させるために次に掲げる事項を行う。

- (1) コンプライアンスに関する方針、体勢、関連規程等に関する事項
- (2) コンプライアンスに係わる解決すべき課題の発生の対応に関する事項
- (3) コンプライアンスについての啓発に関する事項
- (4) コンプライアンスについての対応状況点検に関する事項
- (5) その他、コンプライアンスに関し必要な事項

□2022年度 コンプライアンス委員会 実施報告

年月日	事業内容	場所
6月03日(金)	コンプライアンス委員会新旧メンバー引継ぎ	リモート会議
8月01日(月)	第1回 コンプライアンス委員会(事案審議)	リモート会議
8月04日(木)	第2回 コンプライアンス委員会(事案審議)	リモート会議
9月20日(木)	第3回 コンプライアンス委員会(事案審議)	リモート会議
11月07日(月)	第4回 コンプライアンス委員会(事案審議)	リモート会議
12月01日(木)	第5回 コンプライアンス委員会(事案審議)	リモート会議

□2022年度 コンプライアンス委員会 取扱い案件報告

通報受取年月日	案件	結果
4月24日(日)	三重県体操クラブ「パワハラ事案」	改善指導
6月06日(月)	愛知県体操クラブ「パワハラ事案」 *1	改善指導
6月10日(金)	熊本県新体操クラブ「パワハラ事案」	改善指導
6月22日(水)	東京都新体操クラブ「パワハラ事案」	改善指導
8月10日(水)	宮崎県横領事案	登録抹消
8月25日(木)	大阪府高等学校新体操部「パワハラ事案」 *2	登録抹消
10月16日(日)	大阪府体操クラブ「パワハラ事案」 *3	登録抹消
1月05日(木)	静岡県高等学校新体操部「パワハラ事案」	調査中

コンプライアンス委員会

□参考となる特筆事例：

大阪府高等学校新体操部事案は近畿ブロック大会に於いて選手および指導者に行ったアンケート調査に

て事例発覚となり当協会に報告。その後、大阪体操協会にて関係者の面談など調査を実施し結果共有。

大阪体操協会の調査結果を基に同協会ご担当者との同席の上、報告者、行為者の面談を実施。

近畿ブロックが主催大会に於いて必ず行うアンケートにより発覚し、報告者を救済出来た事例である。

宮崎県事務局員横領事案は発覚後、速やかに当協会に報告頂き、連携し対応実施。合わせてマスク対応など二次被害の極小化が図れた。

□2022年度 コンプライアンス委員会 ヒアリング実施報告

実施年月日	案件	対象者	場所
9月29日(木)	*2	行為者(指導者)	リモート
10月03日(月)	*1	報告者(会員保護者)	リモート
10月03日(月)	*1	行為者(クラブ経営者)	リモート
10月05日(水)	*2	報告者(生徒)	リモート
10月18日(火)	*2	関係者(現指導者)	リモート
10月19日(水)	*2	行為者(指導者)	リモート
11月25日(金)	*3	報告者(会員保護者3名)	リモート
11月28日(月)	*3	行為者(クラブ経営者および指導者)	リモート

□2022年度 ハラスメント・インテグリティ研修会開催報告

2月06(日) 全国代表者連絡会議に於いて「ガバナンス・コンプライアンス研修」実施

以上

トランポリン委員会

委員長 福井 卓也

2022年度 トランポリン委員会 活動報告

<トランポリン委員会>

No.	日 程	事 業	会 場
1	5月29日(日)	トランポリン委員会会議	金沢学院大学
2	6月11日(土)	トランポリン国体普及活動	岐阜県 OKB 体操アリーナ
3	6月30日(木)	トランポリン国体普及活動	長崎県長崎大学体育館
4	7月12日(火)	トランポリン国体普及活動	栃木県日環アリーナ栃木
5	11月1日(火)	トランポリン国体普及活動	栃木県日環アリーナ栃木
6	11月3日(木)	トランポリン国体普及活動	徳島県徳島市立体操センター
7	11月23日(水)	トランポリン国体普及活動	栃木県日環アリーナ栃木
8	12月1日(木)	トランポリン国体普及活動	岐阜県 OKB 体操アリーナ

<トランポリン委員会 競技検定部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	5月16日(月)	会議	オンライン (Skype ビデオ通話)
2	12月9日(金)	会議	【中止】
3	2月26日(日)	競技検定(予定)	愛知県犬山市 (エナジーサポートアリーナ)

<トランポリン委員会 ジュニア競技部会>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4/9(土)	ジュニア競技部会議	オンライン
2	7/27(水)	第8回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会 会場設営	大阪 ひまわりドーム
3	7/28(木)~7/31(日)	第8回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会	大阪 ひまわりドーム
4	7/30(土)	北海道協会との事前ミーティング	大阪 ひまわりドーム
5	8/10(水)	ジュニア競技部会議	オンライン
6	8/25(木)	ジュニア競技部会議	オンライン
7	9/29(木)	ジュニア競技部会議	オンライン
8	10/20(木)	ジュニア競技部会議	オンライン
9	12/1(木)	ジュニア競技部会議	オンライン(中止)

<トランポリン委員会 普及指導員育成部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4/9(土)~4/10(日)	公認普及指導員認定講習会	石川県野々市市/野々市市民体育館
2	4/29(金)~4/30(土)	公認普及指導員認定講習会	東京都江戸川区/江戸川区総合体育館
3	6/4(土)~6/5(日)	公認普及指導員認定講習会	北海道北見市/北見市端野町公民館
4	9/24(土)~9/25(日)	公認普及指導員認定講習会	富山県富山市/富山県総合体育館
5	10/29(土)~10/30(日)	公認普及指導員認定講習会	山梨県中央市/中央市玉穂南小学校
6	1/21(土)~1/22(日)	公認普及指導員認定講習会	宮城県登米市/登米市石越公民館
7	1/28(土)~1/29(日)	公認普及指導員認定講習会	熊本県熊本市/ユートピア熊本
8	2/11(土)~2/12(日)	公認普及指導員認定講習会	大阪府熊取町/熊取町総合体育館
9	2/25(土)~2/26(日)	公認普及指導員認定講習会	福島県郡山市/郡山市青少年会館
10	3/25(土)	普及指導員育成部・バジテスト部会議	埼玉県草加市スポーツ健康都市記念体育館
11	3/26(日)	普及指導員養成講師講習会	〃

12/13 現在 5会場 99名普及指導員認定 (昨年度 12/13 現在 7会場 127名普及指導員認定)

トランポリン委員会

<トランポリン委員会 バッジテスト部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4 月	バッジテスト	全国 7 会場 (651 名)
2	5 月	バッジテスト	全国 5 会場 (268 名)
3	6 月	バッジテスト	全国 12 会場 (1140 名)
4	7 月	バッジテスト	全国 14 会場 (1110 名)
5	8 月	バッジテスト	全国 8 会場 (463 名)
6	9 月	バッジテスト	全国 12 会場 (634 名)
7	10 月	バッジテスト	全国 10 会場 (821 名)
8	11 月	バッジテスト	全国 19 会場 (1953 名)
9	12 月	バッジテスト	全国 会場 (名)

全国 87 会場 7040 名合格 (昨年 12 月時点:59 会場 4601 名合格)

<トランポリン委員会 シヤトル競技部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	※中止	2022 年全国トランポリン・シヤトル競技大会 事前打合せ	
2	7 月 3 日(日)	シヤトル競技審判認定講習会	大阪府堺市北区 堺市金岡公園体育館
3	10 月 21 日(金)~ 23 日(日) ※中止	2022 年全国トランポリン・シヤトル競技大会山形大会	山形県上山市 蔵王坊平アスリートビレッジ
4	2 月 5 日(日)	シヤトル競技審判認定講習会	石川県野々市市 野々市市民体育館

<トランポリン委員会 障がい者トランポリン部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	11 月 23 日(水・祝)	全国障がい者指導者研修会	オンライン (Microsoft Teams を用いた研修会)
2	3 月 11 日(土)~ 12 日(日)	第 16 回全国スペシャルトランポリン交流大会	東京都 足立区総合スポーツセンター

2022 年度 体操アスリート委員会 事業報告

【委員会の目的】

アスリートとして社会に貢献するには何をなすべきなのか、また、大会での態度、発言、大会以外での行動など、日本の代表として誇り高く、他からも尊敬されるアスリートを目指すため、アスリート自らから発信し、「競技の普及」「社会貢献」を目的に活動する。

【委員会規程】

(公財)日本体操協会の「委員会運営規程」に則る。

【アスリート委員】

米田 功 (体操)

新竹 優子 (体操)

田中 琴乃 (新体操)

上山 容弘 (トランポリン)

岸 彩乃 (トランポリン)

植松 鉦治 (体操)

内村 航平 (体操)

伊藤 正樹 (トランポリン)

【事業報告】

主な活動なし

2023年度 情報医科学アンチ・ドーピング委員会 事業報告

I. JGA 主催の国内主要競技大会への会場ドクター、トレーナー派遣事業について

※医事専門部会／ドクター部、AT 育成部の派遣事業

□体操、新体操、トランポリン、一般体操、パルクールの5種別に対して、会場ドクター、トレーナー派遣を実施した。概要は以下のとおり。

○派遣大会 : JGA が主催する国内主要競技大会(下記参照)

○派遣した競技会数 : 13競技大会

○派遣した日数 : 43日

○派遣した医師の人数(のべ数) : 43名

○派遣したトレーナーの人数(のべ数) : 22名

以下は、種別ごとに派遣した内容の詳細である。

■体操競技(4大会)

1、大会名: 第76回 体操天皇杯・全日本体操個人総合選手権大会

期日: 2022年4月20日(水)～24日(日)

会場: 東京／東京体育館

派遣: 医師1名／1日、トレーナー1名／1日

2、大会名: 第61回 NHK杯体操

期日: 2022年5月12日(木)～15日(日)

会場: 東京／東京体育館

派遣: 医師1名／1日、トレーナー1名／1日

3、大会名: 第76回 全日本体操種目別選手権大会

期日: 2022年6月16日(木)～19日(日)

会場: 東京／東京体育館

派遣: 医師1名／1日、トレーナー1名／1日

4、大会名: 第76回 全日本体操団体総合選手権大会

期日: 2022年12月8日(木)～11日(日)

会場: 福井／サンドーム福井

派遣: 医師1名／1日、トレーナー1名／1日

■新体操(4大会)

1、大会名: 2022新体操日本代表選考会

期日: 2022年4月15日(金)～4月17日(日)

会場: 群馬／高崎アリーナ

派遣: 医師1名／1日

2、大会名: 第20回全日本新体操ユースチャンピオンシップ兼第13回男子新体操団体選手権

期日: 2022年5月20日(木)～22日(日)

会場: 東京／東京体育館

派遣: 医師1名／1日

3、大会名: 第75回 全日本新体操選手権大会

期日: 2022年10月26日(水)～30日(日)

会場: 群馬／高崎アリーナ

派遣: 医師1名／1日

4、大会名: 第40回 全日本ジュニア新体操選手権大会

期日: 2022年11月18日(金)～20日(日)

会場: 群馬／高崎アリーナ

派遣: 医師1名／1日

■一般体操(1大会)

- 1、大会名： 2022 日本体操祭
期日： 2022年11月23日(水・祝)
会場： 東京/代々木第1体育館
派遣： 医師1名/1日

■トランポリン(2大会)

- 1、大会名： 第9回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会
期日： 2022年5月20日(金)~22日(日)
会場： 群馬/前橋ヤマト市民体育館
派遣： 医師1名/1日
- 2、大会名： 2022 川崎トランポリン ジャパンオープン
期日： 2022年12月9日(金)~11日(日)
会場： 神奈川/とどろきアリーナ
派遣： 医師1名/1日

■パルクール(2大会)

- 1、大会名： 第3回全日本パルクール大会
期日： 2022年10月9日(日)~10日(月・祝)
会場： 東京/有明アーバンスポーツパーク跡地
派遣： 医師1名/1日、トレーナー1名/1日
- 2、大会名： 第1回アーバンスポーツ東京大会
期日： 2022年10月14日(金)~16日(日)
会場： 東京/有明アーバンスポーツパーク跡地
派遣： 医師1名/1日、トレーナー1名/1日

II. FIG が主催する、国内で開催された国際競技大会へのドクター、トレーナー派遣事業について

※医事専門部会/ドクター部、AT 育成部の派遣事業

- 派遣した競技会数： 1競技大会
- 派遣した日数： 4日
- 派遣した医師の人数(のべ数)： 11名
- 派遣したトレーナーの人数(のべ数)： 8名

1、大会名： 第1回 パルクール世界選手権大会

- 期日： 2021年10月13日(木)~16日(日)
- 会場： 東京/有明アーバンスポーツパーク跡地
- 派遣： 医師3名、トレーナー1名(医師は、CMO、副 CMO 含む)

III. 国内主要競技会における、競技会内ドーピング検査について

※アンチ・ドーピング専門部会および事務局協働対応

□2022年度は、下記の競技会において、競技会内ドーピング検査が実施された。

- 第76回全日本体操個人総合選手権大会
- 第76回全日本体操種目別選手権大会
- 第76回全日本体操団体総合選手権大会
- 第61回 NHK 杯体操
- 2022新体操日本代表選考会
- 第75回全日本新体操選手権大会
- 第59回全日本トランポリン選手権大会
- 2022川崎ジャパンオープン トランポリン大会
- 第1回 パルクール世界選手権大会

※検査実施数等については、JADA の HP 内、国内のドーピング検査統計を参照のこと。

IV. JADA 居場所情報提出の義務がある競技者数(RTP/TP)について

現在、体操(男・女)、新体操、トランポリン(男・女)で、以下の人数が JADA-RTP/TP に指定されている。

○RTP 数 = 17 名

※RTP/TP に指定されている選手は、指定されている期限内に居場所情報提出を行うこと。

また、記載事項に変更が生じた際は、速やかに変更を行うこと。

【RTP の対象となる競技者】

○国際基準(ISTI:4. 5. .2)では、「アンチ・ドーピング機関は、以下の競技者に対して、ターゲット検査を検討すべきものとする」と定義している。

✓ナショナルチームの競技者

✓個人でトレーニングをしているが主要な競技大会で競技する競技者

✓公的資金を受けている競技者

✓海外で居住し、訓練し、又は競技する高いレベルの競技者



RTP は、オリンピック、パラリンピック出場レベルの競技者を主体とする構成とし、以下の状況を鑑みて対象競技者を JADA にて決定する

・JOC/JPC の強化指定

・NF の強化指定

・ナショナルチームのメンバー

・ランキング、直近の国際大会や全日本レベルの大会での成績等

【2021 国際基準における「居場所情報関連義務」における変更点】

○ISTI 第 4. 8. 6.3 条(新設された条文)

➢検査は当該競技者の提供する 60 分間の時間枠に限定されないものとする。

※60 分枠以外での検査が要求されている。

※アスリートは定期的なトレーニング等の情報の提出・更新が求められる。

【「居場所情報関連義務違反」の構造】

○検査未了(Missed Test)とは、

➢対象日に、居場所情報提出で指定された 60 分の時間枠にて、特定された場所および時間において行われる検査に、競技者が応じない(検査員と選手が合えなかった場合含む)ことをいう。

○提出義務違反(Filing Failure)とは、

➢競技者(又は競技者が提出義務の履行を委託した第三者)において、居場所情報提出に示された時間及び場所において検査するために競技者の居場所を特定できるように正確かつ完全な居場所情報提出を行い、又は、必要に応じてその居場所情報提出が引き続き正確かつ完全であることを確保するために当該居場所情報を更新する義務を履行しないことをいう。

つまり、

⇒四半期ごとの期限までに、競技者の居場所を特定できるように正確かつ完全な居場所情報提出を行わないこと

⇒提出された居場所情報が、正確かつ完全であることを確保するために情報を更新する義務を履行しないこと(提出された居場所情報が不正確であると判断された場合も含まれる)



◎検査未了(Missed Test)と提出義務違反(Filing Failure)の合算で、12 か月の間に累計3 回となると、居場所情報関連義務違反となり、資格停止となる可能性がある。

【新 RTP 制度に伴う競技団体への連絡事項】

■新制度開始時期について

・2022 年 4 月から新 RTP 制度開始が開始されている。

・2022 年 2 月末から、新 RTP 制度での登録・除外の通知がある。

注意: JADA から除外についてのあるまでは、競技者は居場所情報を提出・更新する義務がある。

■新制度における RTP/TP 登録の見直し時期について

・基本的に各四半期ごとに JADA で見直しを行っていくものの、大幅な見直しは年に 1 回程度

■NF から JADA への情報提供のお願いについて

- ・RTP/TP 対象競技者の選定にあたり、JADA から強化選手等の情報共有の依頼があった場合は、協力をする。
- ・JADA では、全ての日本人選手の IF-RTP 競技者を網羅的に把握することが困難なため、情報を共有する。

【居場所情報に関して】

■「60 分の時間枠」、「定期的なトレーニング」、「競技会」、「宿泊先」、4 つの情報の入力 of 徹底

- ・特に、海外での国際大会に出場する可能性がある場合は、予定の時点で入力して、決定した時点で更新すること。

■居場所情報は予定が変更になった時点で更新

- ・検査員が到着した後での更新は NG となる。

■検査員がたどり着けるような情報を入れること

- ・居場所が変わったら、更新を行う習慣をつけること。

■海外遠征中でも競技会外検査が実施される

■検査は、JADA 管轄だけのものではなく、IF が管轄する検査が多々ある

V. 未成年競技者のドーピング検査実施時において、親権者から同意書を取りつける件について

1) WADA コード改定に伴う、未成年競技者のドーピング検査実施時において、親権者から同意書を取りつける件について

- 未成年競技者に対して、該当する未成年競技者の親権者から事前にドーピング検査に同意する旨を取り付ける事になっている(すでに平成 28 年度より実施)。
- JGA 主催競技会及び国体の競技会において、未成年選手の親権者からドーピング検査の同意書を提出して頂いている。
- 未成年競技者は、20 歳未満から 18 歳未満に変更(2018 年 4 月から実施)となった。
- 一度提出をしたら、親権者が変更になるなどの理由がない限り再提出の必要はない。

VI. 頸椎損傷／頭部外傷等重大事故発生時、初動となる救護対応方法に係る医療セミナーの実施

1) 今年度、下記の要領で医療セミナーを開催した。

テーマ:「JGA 主催競技大会時、会場での救護に係る医療セミナー&搬送トレーニング」

場所: 東京体育館

期日: 2022 年 6 月 17 日(金) ※全日本体操種目別大会時

参加者: 各所属のチームトレーナーなど

内容: 頸椎損傷／頭部外傷および下肢外傷を想定し、それぞれの受傷時の評価方法、固定方法、搬送方法などに関する医療セミナーを実施した。それぞれのスキルの向上を図りながら、緊急時、各所属の枠を超えて、医療関係者が即時協働して対応できる仕組みをつくることを目的とした。また、各所属内や他の大会等で重大事故が発生した場合にも応用できるように訓練を実施した。

※下記写真は、「JGA 主催競技大会時、会場での救護に係る医療セミナー&搬送トレーニング」の様子



2022 年度 安全環境委員会 活動報告

1. 2022 年度安全環境委員会 概要

◇ 安全環境委員会 メンバー構成(計 7 名)

委員長：川人亜矢子

委員：山口貴久・貝瀬仁史・竹内由華・人見雅樹・塩見正太郎

アドバイザー：坂本和歌子

※メンバーは各競技(体操競技・新体操・トランポリン・アクロ体操)から選任(継続)

◇ 2022 年度安全環境委員会 開催報告

開催日	内容	場所
2022 年 4 月 4 日(月)	第 1 回安全環境委員会	オンライン会議
2022 年 7 月 11 日(月)	第 2 回安全環境委員会	オンライン会議
2022 年 9 月 27 日(火)	第 3 回安全環境委員会	オンライン会議
2022 年 11 月 29 日(火)	第 4 回安全環境委員会	オンライン会議
2023 年 3 月(開催予定)	第 5 回安全環境委員会	オンライン会議

2. 安全対策についての活動報告

下記事項について委員会にて企画・検討を実施

① 傷害予防に関する情報開示に向けた内容検討

(2022 年度は下記3つの情報開示に向けて取り組むことに決定し、活動を推進)

└ 脊髄損傷

└ 脳震盪

└ 女性アスリートの 3 主徴(エネルギー不足・無月経・骨粗しょう症)

② 有識者への原稿執筆依頼についての企画・検討

└ 取り組みの概要や目的を情報医科学アンチドーピング委員会と共有

└ 原稿依頼方法等の検討(依頼作業・原稿料・提出期限・校正作業 等)

③ 情報開示方法の企画・検討

└ 協会 HP 内に安全対策のページを設けることについて関連委員会や事務局と連携

3. 環境保全についての活動報告

① JOC 主催「スポーツと環境カンファレンス(12/3 開催)」への参加 (参加者:川人・山口)

② 日本体操協会主催大会にて下記事項を実施

◇ 大会会場の大型スクリーンでの環境動画『気候変動×スポーツ』の上映

◇ 大会パンフレット等への環境ポスター『来たときよりもキレイに!』の掲示

◇ 大会会場への横断幕『この星にスポーツを』の掲示

◇ 大会会場でのごみの分別



2022年度 器械器具委員会 活動報告

1. 機械器具委員会

○5名による器械器具委員会メンバー

委員長 島田利夫

体操担当 近藤昌夫 田野辺満

トランポリン担当 武藤真也

新体操担当 鈴木あおい

2. 検定品登録会社リスト

登録会社1	セノー(株) 継続
登録会社2	(株)小川長春館 継続 吉田体機工業(株) 継続 (株)イーグル 継続 (株)都村製作所 継続
登録会社3	合同会社学体舎 継続

3. 新規器械器具の認定申請

○新規認定品の認定手順の変更 2022年3月

○セノー(株)より

体操競技男女器具用着地マット AM8000～AM8600 の新規申請あり。

手順に従い 2022年3月に承認。

○セノー(株)よりジュニア練習用ボメルの申請あり。

現在承認に向け準備中。

委員長 竹内輝明

2022 年度事業報告

1 100周年記念事業について

本会は1930年4月に全日本体操連盟として発足し、2030年に創立100周年を迎えます。2021年度より100周年記念事業委員会を設置し2025年度95周年、2030年度100周年に向けて準備を進めて参ります。

委員会に記念誌編集部を配置して記念誌の発行、記念事業部を配置して国内イベントや国際イベントについて検討します。

2 記念誌編集部

部長に高橋孝徳、部員に小嶋 愛、橋爪みすず、福井卓也、濱崎裕介を配置。

100周年に向けて記念誌の発行を企画します。編集内容については、体操ファンや協会関係者等、見ていただく対象を考慮して検討します。また、時代の証言集、歴代ナショナル選手の声の記載、編集様式や体裁、広告の記載、個人の寄付や記念誌編集に関わるマーケティング方針について検討します。資料や写真の収集については、新聞社やTV局にも周年事業に関する協力を要請しながら検討します。

編集内容については、

①. 対象を2分野で検討(案・・・A:過去の記録、B:未来に向けて)

A. 協会の歴史をまとめた記録史(過去)

対 象:協会関係者、各競技団体、大学、研究機関 その他

分 類:歴史書としての価値を有した記念誌:書籍

概要案:① オリンピック、世界選手権、その他大会での戦績、携わった選手、指導者等を対象
「時代の証言」として執筆依頼もしくはインタビュー形式

② 各部署の活動

強化、審判、研究部、広報、総務、事務局等、協会運営に関わる各部署の紹介

③ 体操人口の推移

④ 会員数、選手、指導者、審判。都道府県別等

B. 体操の魅力、次の100年に向けてこれからの展望(未来)

対 象:体操ファン、マスコミ、協会関係者、各競技団体、その他

形 式:要検討 書籍・デジタルコンテンツ、DVD・・・等

体操の認知度を高めることを念頭に、見やすさを重視し、写真や図表を多く取り入れる

概要案:協会の理念・目的から国民への約束、展望、現在およびこらからの選手の活躍等

②. 製作費の検討

広告の記載、個人の寄付、クラウドファンディング、マーケティング方針等について検討

③. 資料や写真の収集については、新聞社やTV局にも周年事業へ協力を要請

3 記念事業部(国内)

部長に田野辺満、部員に橋爪みずず、後藤雅美を配置。

国内事業として、2025 年度に創立 95 周年、2030 年度に 100 周年記念イベントを検討します。周年事業を契機に体操の普及と地域貢献を図るための国内事業を企画し、体操の普及発展、地域貢献、健康事業や文化交流等を通じて地域への還元型イベントとして検討します。

2025 年度創立 95 周年、2030 年度創立 100 周年記念大会等、周年記念事業を検討。

4 記念事業部(国際)

部長に守永直人事務局長を配置し、2030 年 JGA100 周年に合わせて国際大会誘致等記念事業を検討します。